

センター研究年報2021



京都大学人文科学研究所附属
東アジア人文情報学研究センター

特集 秦簡牘通例 (野原将揮編)

目 次

はじめに	1
凡例	3
出典と略称	4
秦簡牘通仮例一覧表	5
誤字と思しき例	85

秦簡牘通仮例

—睡虎地・龍崗・周家臺・嶽山・放馬灘・郝家坪—

はじめに

本稿は秦出土簡牘（以下、秦簡と略称）のうち睡虎地・龍崗・周家臺・嶽山・放馬灘・郝家坪に見える当て字の用例を整理したものである^①。

中国語学において当て字というと、「音声的近似に基づき、ある文字を借りて別の単語を表す」用法である「通仮」と^②、「意味の近似に基づく当て字」——いわゆる訓読み（「義通換読」）があることがよく知られているが、本稿は音声的近似に基づく通仮の事例を中心に扱っており、意味に基づく当て字は基本的には収めていない^③。

「通仮例を整理する」と言っても、ある文字がどの単語を表しているのかという判断はそれぞれの研究者によって見解の違いがあるため、方々から案を採用し、一つの表に混在させてしまうと却って使い勝手が悪い。そこで本稿では陳偉主編『秦簡牘合集 釋文注釋修訂本』を底本とし（以下、『秦合集』と略称）、『秦合集』において通仮と判断されるものを取り上げて整理した^④。通仮の判断の根拠もしくは基準をある程度明確にしておくほうが索引としても有用であるからである。ただし『秦合集』が通仮と判断していない例であっても、その可能性がまったく否定できないものについては、可能な限り表に加え注を付している。

「ある文字がどうしてある単語に通仮していると判断されるのか」という疑問については『秦合集』の該当箇所にあたればその根拠および他の見解を参照することが可能である。

通仮整理の動機

◆用字習慣

出土文字資料を読み解くためには、一文字毎にさまざまな視点から総合的に解釈を進めていかなければならない。その際に必要となるのが通仮の可否を判断するための中国音韻学の知見である。音韻学は中国においても屢々「冷門」、「絶学」等と喩えられるようにやや難解な分野とされ、出土文字資料を扱う上での一つのハードルとなっている。

しかし実際に出土文字資料を眺めてみると、通仮例の多くが瞬間的もしくは臨時的に産出された当て字というわけではなく、すでに書き手の習慣——規則的かつ連続的な文字の使用——になっていることに気がつくだろう。したがって、たとえ音韻学的素養を持っていなかったとしても、秦簡の通仮の習慣（これを「用字習慣」もしくは「用字法」と言う）をある程度把握しておけば、通仮の可否を判断することが可能になるわけである。これが秦簡

^① 科学研究費補助金若手研究 18K12379「戦国秦出土資料を用いた上古中国語声母体系の再構」および基盤研究(C) 18K00532「古代中国語方言の動態的研究」の研究助成を受けている。

^② 「仮借」と「通仮」の定義を区別する研究者もあるが、本稿では区別せず「通仮」とする。

^③ ただし「鼻」{罪}、「死」{尸}、「少」{小}のような例は収録する。「」は文字を、{}は単語を示す。

^④ 『秦合集』を利用するが、むろん一切の文責は筆者にある。

の通仮例を整理する動機の一つである。

用字習慣は地域によって差異があり、基本的に秦簡には秦の用字習慣が、楚簡には楚の用字習慣が反映されている。したがって各地域の竹簡の通仮例を整理し、互いに比較することで地域間の差異を投影することも理論的には可能である。ただし、たとえば楚地との関係が深いと思しき『日書』の通仮例を見てみると、秦簡であってもやはり楚系の用字習慣が所々に見られるように、文献の内容と用字習慣には密接な関係が認められる。いずれにしても、通仮例を整理し全体像を明らかにすることで地域間の差異——すなわち方言差、もしくは文献の種類・内容に基づく違いをある程度論じることが可能になるであろう。これが秦簡の通仮例を整理するもう一つの動機である。

雲夢睡虎地出土の秦簡（『睡虎地秦簡』）の通仮例に関しては、すでに大川俊隆主編『雲夢睡虎地秦簡通假字索引』（朋友書店、1990年）で整理されているが、刊行からすでに三十年という年月が経過していること、また当時に比べ新たな解釈が加えられ、釈読の精度も格段に上がっていることから、今回改めて通仮例を整理することとした。

凡例

- 図版は紙幅・サイズの関係上、掲載しない。図版については武漢大学簡帛研究中心、湖北省博物館、湖北省文物考古研究所編；陳偉主編『秦簡牘合集』（武漢：武漢大学出版社，2014年）の該当箇所を参照してもらいたい。
- 表は基本的に「声符」の拼音順にしたがって配置する。このような処理自体がすでに筆者の解釈を含むものではあるが、字と語との配当関係を明確にするための便宜的な処置である。たとえば「彼」であれば、声符「皮」の拼音である pi の欄に配置する。pi には「彼」のほか「披」「賁」「被」「破」「陂」「罷」「波」等が並んでおり（41頁）、「皮声字」とそれが表す単語の配当関係を瞬時に把握できる^①。
- 「波」は皮声であるから pi に配置するが、便宜上、「波」の字音である bo にも配置する。その場合、「pi を参照」と記す。
- 同一簡に2回以上、同じ通仮例が現れる場合は括弧に数を入れて示す。たとえば「S 秦律 14 (3)」とは『睡虎地秦簡』秦律十八種の第14号簡に当該の通仮例が3度現れるということを示す。
- 表右列の「類」について：通仮を分類する上で重要な点は文字と単語が互いに「文字構成要素（声符）を共有しているかどうか」を明らかにしておくことである。たとえば「彼」という表記は無気音である中古音幫母 *p*-の{陂}を表すこともあれば、有気音である中古音滂母 *ph*-去声の{破}を表すこともあるが、これら三者は声符である「皮」を共有しているため、音韻学ではあまり意味のない通仮である。そもそも出土文字資料中の「彼」という表記が中古漢語以降の「彼」と直接淵源関係があるのか否かも不明であり、たまたま「皮」に「彳」が加えられた可能性を完全に排除することはできないからである^②。そこで本稿では通仮を以下のように分類する。このうち音韻学では B が最も価値のある通仮である：

A：文字構成要素（声符）を部分的に共有するもの。例：「彼」{破}

* 異体字もしくは異体字と思しきものは判断が難しいため、便宜上 A に分類する

B：文字構成上、まったく関連のないもの。例：「茅」{昴}

C：意味的な当て字を含む通仮と言えないようなもの。例：「少」{小}

また本稿末尾に「誤字と思しき例」を挙げる。

^① このことから皮声字は歌部（*P⁰(r)aj）相当の字音の通仮であると言える。また声母の喉頭特徴（気音の有無、有声性の有無）、中古音一等韻、三等韻の違い（直拗の違い）、声調の違い（平声・上声・去声）も通仮の場合には特に影響がないことが分かる。

^② たとえば p.29 の「紆」は{近}を表しているが、この場合「紆」は居有切（jiü、『字彙補』）に相当する字音ではなく、「斤」に類する字音（臻撰欣韻三等平声見母）を有していると考えられる。秦簡の「紆」と jiü と読む「紆」に淵源関係があるわけではない。

出典と略称

出典

陳偉主編 彭浩、劉樂賢等撰著『秦簡牘合集 釋文注釋修訂本（壹、貳）』，武漢大学出版社。
2016年。

陳偉主編 李天虹、劉国勝等撰著『秦簡牘合集 釋文注釋修訂本（參、肆）』，武漢大学出版社。
2016年。

また注の「整理者」の見解は睡虎地秦墓竹簡整理小組『睡虎地秦墓竹簡』（文物出版社，1978年）に拠る。

略称

S 葉	睡虎地秦簡『葉書』
S 秦律	睡虎地秦簡『秦律十八種』
S 雜抄	睡虎地秦簡『秦律雜抄』
S 效律	睡虎地秦簡『效律』
S 語	睡虎地秦簡『語書』
S 答問	睡虎地秦簡『法律答問』
S 封診	睡虎地秦簡『封診式』
S 爲吏	睡虎地秦簡『爲吏之道』
S 日甲	睡虎地秦簡『日書』甲種
S 日乙	睡虎地秦簡『日書』乙種
龍崗	龍崗秦墓簡牘
Z 質日	周家臺秦墓簡牘『三十四年質日』
Z 日書	周家臺秦墓簡牘『日書』
Z 病方	周家臺秦墓簡牘『病方及其他』
Z 二世	周家臺秦墓簡牘『二世元年日』
嶽山	嶽山秦墓木牘
F 日甲	天水放馬灘秦墓簡牘『日書』甲種
F 日乙	天水放馬灘秦墓簡牘『日書』乙種
F 丹	天水放馬灘秦墓簡牘『丹』
F 地圖	天水放馬灘秦墓簡牘『地圖』
郝 16	郝家坪秦墓木牘 16 號木牘
郝 17	郝家坪秦墓木牘 17 號木牘

- 龍崗秦墓簡牘の簡号は中国文物研究所、湖北省文物考古研究所編『龍崗秦簡』（中華書局，2001年）に基づく。簡号間の対応関係は『秦合集（参）』の付録（126-164頁）を参照されたい。

ピンイン	隸定	通假字	出典	類
an	安	晏	F 日甲 43 貳, 44 貳, 45 貳, 46 貳, 47 貳, 48 貳, 49 貳, 50 貳, 51 貳, 52 貳, 53 貳, 54 貳, 55 貳, 56 貳, 57 貳, 58 貳, 59 貳, 60 貳, 61 貳, 62 貳, 63 貳, 64 貳, 65 貳 F 日乙 54+25 貳, 26 貳, 27 貳, 28 貳, 29 貳, 30 貳, 40A 貳, 31 貳, 32 貳, 33 貳, 34 貳, 35 貳, 36 貳, 37 貳, 38 貳, 42A+39 貳, 40B 貳, 41 貳, 42B 貳, 43 貳, 44 貳, 45 貳, 46 貳	A
ao	敖	豪	S 答問 198 (2)	B ^①
	敖	傲	S 爲吏 19 貳	A
	勢	傲	S 爲吏 5 参	A
ba	友	袞	F 日乙 328	A
	披	罷	pi を参照	
	披	罷	pi を参照	
bai	百	陌	郝 16I, 16II	A
	佰	陌	S 爲吏 14 参 龍崗 120, 154	A
	柏	白	S 日甲 35 背壹/132 反壹	A
	擗	拜	S 日甲 40 S 日乙 59 Z 病方 347	A

① 『秦合集(壹)』(p.258) では通仮としないようである。

ban	半	畔	S 答問 64	A
bao	溥	薄	fu を参照	
	暴	暴	S 日甲 42 背貳/125 反貳, 37 背參 /130 反參	A
bei	北	背	S 封診 57 (3), 58 (2), 65, 92 F 日乙 240, 227	A
	倍	背	pou を参照	
	楛	杯	pou を参照	
	栝	杯	fou を参照	
bi	披	罷	pi を参照	
	披	罷	pi を参照	
	披	被	pi を参照	
	辟	避	S 雜抄 4 Z 病方 328 (3)	A
	辟	壁	S 日甲 81 壹, 5 背貳/162 反貳 S 日乙 90 參 Z 日書 144 壹	A
	辟	臂	S 日甲 70 背/97 反	A
	避	僻	S 語 2, 3, 4, 6	A
	臂	壁	S 日乙 81 壹	A
	奉	賁	S 日甲 61 背貳/106 反貳	A
	罍	畢	S 秦律 87, 139, 183	B



bian	扁	𦉳	Z 病方 321	A
	便	鞭	S 日甲 48 背参/119 反参, 49 背参/118 反参	A
	辨	辯	S 語 10	A ^①
biao	杓	剽	F 日乙 95 壹, 96 壹, 97 壹, 98 壹	B ^②
bing	更	梗	S 日甲 54 背貳/113 反貳, 27 背参/140 反参	A ^③
	秉	柄	S 日甲 36 背壹/131 反壹	B
	枋	柄	fang を参照	
bo	波	破	pi を参照	
	波	陂	pi を参照	
bu	廂	舖	fu を参照	
cai	才	在	S 秦律 30 S 封診 21, 25, 34, 47 S 日甲背 83 壹/84 反壹 F 日甲 36 F 日乙 72, 277	A
	材	財	S 答問 209 S 爲吏 50 壹, 45 参 S 日甲 6 貳, 110 貳 F 日乙 270	A

① 整理者は {別} に読む。『秦合集 (壹)』 (p.33) は通假を考えないようである。

② 『説文』「杓: 料柄也。从木从勺。臣鉉等曰: 今俗作市若切。以爲栝杓之杓。甫搖切。」 {豹} 等の諧声関係からも明らかのように、「杓」と「豹」については両唇音との関係が認められる。

③ 「更」は『説文』で「更: 改也。从支丙聲。古孟切。又古行切」とあるように「丙声」とされるため bing に配置。当該通假から、見母 k-の通假であることが分かる。

	材	裁	S 日甲 113 背/54 反, 114 背/53 反 (2), 116 背/51 反, 117 背/50 反, 119 背/48 反 (2), 120 背/47 反 (2), 121 背/46 反 (2) 嶽山貳V F 日甲 70 貳 F 日乙 83 壹	B
	采	菜	S 秦律 179, 181, 182	A
	蔡	祭	ji を参照	
can	參	三	Z 病方 374 F 日乙 1 貳, 119 貳, 321 (3), 299 (2), 293 (2)	B
	粲	秬	S 秦律 35, 43	B ^①
	瞽	蠶	Z 病方 368, 369	A
cang	臧	藏	S 秦律 40, 197(2), 198 S 效律 42 S 雜抄 16 (2) S 答問 182 (3), 205 S 封診 73 S 爲吏 24 參 S 日甲 18 貳, 94 壹, 17 背參/150 反參, 69 背/98 反, 70 背/97 反, 71 背/96 反, 72 背/95 反, 73 背/94 反, 74 背/93 反, 75 背/92 反, 76 背/91 反, 78 背/89 反, 80 背/87 反 S 日乙 45 壹 (2), 46 壹, 94 壹 Z 日書 260 Z 病方 354 F 日甲 17 壹, 30A+32B,	A

① 『秦合集 (壹)』 (p.63) は通假としていないが、整理者は「疑読為秬」として『一切経音義』「声類」「秬, 不粘稻也」を引く。



			32A+30B, 33, 34, 35 F 日乙 17 壹, 66, 68, 69, 70, 71	
	臧	贓	S 答問 1, 7, 9 (2), 12 (3), 13, 16, 17, 18, 25 (2), 33 (4), 35 (4), 45, 46, 49, 131, 205 (2) 龍崗 133, 137 (2), 147, 148, 151, 160, 161, 195, 201	A
cao	操	躁	zao を参照	
chan	𠄎	纒	S 答問 12 Z 日書 156-181 (2) Z 病方 369	A
chang	常	裳	shang を参照	
	賞	嘗	shang を参照	
	賞	償	shang を参照	
chao	𠄎	朝	zhao を参照	
che	𠄎	徹	S 秦律 10 S 封診 74, 76 S 爲吏 43 貳, 48 貳, S 日甲 15 貳, 26 壹, 27 壹, 28 壹, 29 壹, 30 壹, 31 壹, 44, 59 参, 144 背/23 反, 155 背/12 反 龍崗 61A Z 質日 48 Z 日書 133 参 (2), 135 参, 136 参, 139 貳, 141 貳, 142 貳, 262A (3), 262B F 日乙 15 壹	A
chen	辰	晨	F 日乙 179 伍	A

	晨	辰	F 日乙 344	A
	脣	唇	S 答問 83, 87 S 封診 66, 79 F 日乙 224	A ^①
cheng	蒸	蒸	zheng を参照	
chi	施	弛	ye を参照	
	治	笞	yi を参照	
	庠	訴	S 語 11	A ^②
chong	虫	蟲	F 日乙 157 (2)	A
chou	糗	嗅	S 日甲 158 背/9 反	A
	麥	瘳	liu を参照	
chu	出	頤	S 封診 57	A
	屈	掘	S 日甲 39 背壹/128 反壹, 42 背壹/125 反壹, 37 背貳/130 反貳, 41 背貳/126 反貳, 51 背参/116 反参 F 丹志 3	A ^③
	除	餘	yu を参照	
	徐	除	yu を参照	

① 『説文』「脣：驚也。从口辰聲。側鄰切」、同「脣：口耑也。从肉辰聲。頤，古文脣从頁。食倫切。」S 封診 79 の例は {くちびる} そのものを表している例ではない（『秦合集（壹）』p.291）。

② 昌母「庠」と心母「訴」の例。『説文』「庠：郤屋也。从广夨聲。昌石切」、同「訴：告也。从言，斤省聲」。

③ 『説文』「屈：無尾也。从尾出聲。九勿切。」



chuang	愬	聰	S 日甲 158 背/9 反	A ^①
	牆	牆	S 爲吏 15 參 S 日甲 130 背壹/137 反壹, 25 背參 /142 反參	A
	裝	裝	S 封診 82	A ^②
chui	炊	吹	Z 病方 321	A
	陲	垂	F 日乙 345	A
	篁	垂	S 日甲 50 背參/117 反參	A
chun	殿	純	dian を参照	
	蠢	鬣	tun を参照	
	淳	醇	Z 病方 311, 313	A
	脣	唇	chen を参照	
ci	此	𠂔	S 日甲 47 壹, 50 壹, 53 壹 (2), 56 壹, 87 壹 S 日乙 87 壹 Z 日書 150 壹, 156-181, 225 (2) F 日乙 176 貳	A
	𠂔	𠂔	S 雜抄 29 S 爲吏 35 參	A
	𠂔	𠂔	S 秦律 126	A
	次	恣	Z 病方 369	A

① 『説文』「愬：多遽愬愬也。从心囟，囟亦聲。倉紅切」、同「囟：在牆曰牖，在屋曰囟。象形。凡囟之屬皆从囟。窗，或从穴。楚江切。」

② 『説文』「裝：裹也。从衣壯聲。側羊切」、同「壯：大也。从士爿聲。側亮切。」

	𦉳	𦉳	嶽山I	A
	資	齋	zi を参照	
	茲	慈	zi を参照	
cong	恩	聰	chuang を参照	
cuan	竄	撮	Z 病方 312	B ^①
cui	卒	淬	zu を参照	
cun	尊	寸	S 日甲 67 背壹/100 反壹	A
cuo	竄	撮	cuan を参照	
da	大	太	S 葉 44 壹 S 秦律 20, 37 S 雜抄 23 S 答問 72 S 封診 49 S 爲吏 1 貳, 2 貳 F 日乙 201 貳, 180 陸, 181 陸, 181 柒, 212, 213, 214A+223, 250, 251, 252, 264 (2), 277, 258A+371	A
	大	泰	S 爲吏 15 貳	B
	合	答	he を参照	
dai	貸	貸	S 秦律 44, 45, 142 S 答問 206 (3)	A
	寺	待	zhi を参照	

① 「最」と {撮} の通用は qu を参照。



	侍	待	zhi を参照	
dan	單	郢	S 葉 50 壹	A
	單	戰	S 日乙 62	A
	單	瘡	Z 病方 313	A
	幢	氈	S 秦律 147	A
dang	黨	倘	shang を参照	
	黨	儻	shang を参照	
dao	召	招	S 日甲 137 背/30 反, 139 背/28 反	A
	招	招	S 日甲 47 壹, 48 壹, 49 壹, 50 壹, 51 壹, 52 壹, 53 壹, 54 壹, 55 壹, 56 壹, 57 壹, 58 壹	A
	道	導	shou を参照	
	兆	盜	zhao を参照	
	壽	禱	shou を参照	
	鑄	禱	shou を参照	
de	直	德	zhi を参照	
	德	忒	zhi を参照	
di	抵	抵	S 語 11	A
	抵	氏	S 日甲 51 壹, 58 壹 Z 日書 191	A

	牴	氏	S 日甲 70 壹	A
	愁	惕	S 爲吏 37 貳	B
	隄	題	shi を参照	
	音	帝	S 日甲 27 貳, 96 壹 (2), 97 壹, 98 壹, 99 壹, 128, 129, 153 參 S 日乙 134, 136 F 日乙 99 壹, 117 壹, 118 壹, 120 壹, 260, 264, 268, 272	A
	適	適	S 秦律 151 S 日乙 158	A
	適	敵	S 答問 51	A
dian	殿	純	S 封診 82, 83	B
	鄭	定	F 日乙 181 伍	B ^①
die	埵	室	zhi を参照	
	諜	牒	shi を参照	
dong	冬	終	S 日甲 147 參, 149 伍, 146 陸, 149 陸	A
	备	螽	S 秦律 2	A
	童	動	zhong を参照	
	幢	動	zhong を参照	
dou	斲	鬪	zhuo を参照	

① 『説文』「鄭：京兆縣。周厲王子友所封。从邑奠聲。宗周之滅，鄭徙溱洧之上，今新鄭是也。直正切。」



	𦉳	鬪	zhuo を参照	
du	瀆	竇	S 日甲 16 背参/151 反参, 17 背参 /150 反参, 18 背参/149 反参	A ^①
	瀆	瀆	S 爲吏 32 参	A
	堵	曙	zhe を参照	
dui	兌	説	S 日甲 5 貳, 12 貳	A
	兌	銳	S 日甲 69 背/98 反 F 日乙 206 (2), 219, 221, 222, 226 (2), 229, 235 壹 (2), 208	A
	税	脱	Z 病方 329	A
	説	悅	S 日甲 159 貳, 160 貳, 162 壹, 163 伍, 164 参 Z 日書 249, 250, 252, 253, 254, 255, 257 F 日甲 56 貳, 57 貳, 62 貳, 63 貳 F 日乙 37 貳, 38 貳, 43 貳, 44 貳, 262, 265	A
	靦	銳	F 日甲 30A+32B F 日乙 66	A
dun	敦	屯	S 雜抄 12, 13, 34, 36 (2) S 答問 164	B ^②
	循	巡	S 秦律 68, 117, 197 S 雜抄 42	B ^③
duo	隋	惰	S 爲吏 30 貳	A ^④

① 『説文』「竇：空也。从穴瀆省聲。」「竇」は「瀆省聲」とされるが、「瀆」に作る秦簡の例は説文の説解と一致する。

② 『説文』「敦：怒也。詆也。一曰誰何也。从支^音聿聲。都昆切。又丁回切。」

③ 「循」にも{巡る}の意味があるため『秦合集(壹)』は通仮としない。『説文』「循：行順也。从彳盾聲。詳遵切。」同「巡：延行兒。从辵川聲。詳遵切。」

④ 隋声はみな舌音(透母・定母)と通仮。

	隋	墮	S 日甲 44 背壹/123 反壹	A
	隋	橢	F 日乙 213	A
	隨	惰	S 語 10	A
e	厄	輓	S 答問 179 (2)	A
er	璽	爾	S 日乙 194	A
	璽	爾	S 日甲 13 背/154 反, 25 貳/142 反貳	A
fa	法	廢	F 日乙 281	B
	灋	法	S 語 2(3), 3, 4(2), 5(2), 6, 9, 10 S 秦律 153, 154, 175, 200 S 效律 35 S 答問 20, 32 龍崗 44, 124, 133, 147, 148, 266	A ^①
	灋	廢	S 語 3 S 雜抄 1, 4(2), 10, 11, 15, 21, 22 S 答問 59, 142 (2), 143 S 封診 47, 49 S 爲吏 46 参 S 日甲 96 壹, 97 壹, 98 壹, 99 壹, 101 壹 F 日乙 95 壹, 96 壹, 97 壹, 98 壹, 103 壹	B

① 睡虎地『語書』3-4号簡に「是即灋（廢）主之明灋（法）毆（也）」あり、「灋」が二度現れるが、前後文脈に基づきそれぞれ {廢} と {法} に読み替えていたことが認められる。S 秦律 153, 154 については {廢} に読むものもある（工藤元男編『睡虎地秦簡訳注』汲古書院, 2018年, 210-211頁）。



fan	反	返	S 日甲 53 参, 138 貳	A
	反	坂	S 日甲 73 背/94 反	A
	仮	返	S 日乙 22 壹	A ^①
	蕃	藩	S 秦律 127	A
	燔	蕃	F 日乙 108A+107 壹, 108B 壹	A
fang	方	房	S 日乙 99 壹	A
	枋	柄	S 日甲 66 背壹/101 反壹	B
	旁	方	S 日乙 20A	A
fei	非	飛	F 日乙 248, 296	B ^②
	灋	廢	fa を参照	
fen	貧	分	S 爲吏 36 伍, 37 伍	A
feng	緹	奉	S 秦律 75	A ^③
fou	楮	杯	S 封診 93 Z 病方 369	B ^④
fu	斧	釜	Z 病方 372	A
	府	腐	S 答問 113	A

- ① 「仮」は假撰麻韻二等上声見母に相当する字音ではなく、「反」が声符。
- ② 「非」は「飛」の一部との考え方もあるが、本稿では字体上で関係ないものとして「B」に分類する。『説文』「非：違也。从飛下𠄎，取其相背。凡非之屬皆从非。甫微切。」
- ③ 『秦合集（壹）』（pp.87-88）は通假としていない。
- ④ **bei** および **fou**、**pou** をあわせて参照されたい。

	焮	炮	S 日甲 49 背壹/118 反壹, 51 背壹 /116 反壹	B
	捕	甫	S 答問 107	A
	誦	甫	S 答問 106	A
	廂	舖	S 日甲 68 背壹/99 反壹	A
	溥	薄	F 日乙 262	A
	畐	福	S 日乙 195 壹	A
	幅	福	S 日甲 13 背/154 反	A ^①
	福	幅	S 秦律 66	A
	簍	負	S 效律 24	A
	復	腹	S 封診 85, 87 Z 病方 377, 379 F 日甲 37, F 日乙 73 壹	A
	復	複	S 封診 21, 73, 83	A
	復	覆	S 日甲 33, 101 壹, 45 背貳/122 反 貳 S 日乙 111	A
gang	岡	剛	F 日甲 4 貳 F 日乙 91A+93B+92, 113 壹	A
gao	造	告	zao を参照	
	憇	敲	S 日甲 36 背壹/131 反壹	A
	藁	藁	Z 病方 315 (2)	A

① {富} に読む案もある。『秦合集 (貳)』(p.409) を参照。



	謫	號	S 日乙 145	B
	緯	皋	S 日乙 194	A
ge	哥	歌	S 日甲 40, 42, 44	A
	格	格	S 答問 66	A
	路	露	S 日甲 54 背参/113 反参	A
	輻	膈	li を参照	
gen	艮	根	S 封診 53	A ^①
	根	墾	S 爲吏 6 参	A
	猥	墾	S 秦律 1, 8(2)	A
geng	恆	亘	F 日乙 209, 227	A ^②
	更	梗	bing を参照	
	康	糠	S 日甲 59 背貳/108 反貳	A
gong	攻	功	S 秦律 56(2), 122, 123(2) S 雜抄 42 S 日甲 106 (4), 133 背/34 反, 135 背/32 反, 136 背/31 反, 138 背/29 反, 150 背/17 反 S 日乙 125 F 日甲 24 貳 F 日乙 17 参下, 97 貳, 131 壹,	A

① 『秦合集（壹）』（p.284）では通假としていないようである。

② 『秦合集（肆）』（pp.141-142）では通假とするかどうか定まっていないうようである（209号簡と227号簡で扱いが異なる）。

			132 壹, 134 壹, 138 (2), 154 (2)	
	攻	工	S 秦律 129 S 日甲 143 貳, 141 陸	A
	攻	釭	S 秦律 129(2)	A ^①
	紅	功	S 秦律 111(2), 116(2) S 雜抄 18, 22	A
	容	鎔	rong を参照	
	龔	恭	S 爲吏 11 貳	B
gou	句	苟	S 爲吏 50 壹, 51 壹 S 日甲 129	A
	狗	拘	S 日乙 176	A
	筍	苟	S 日甲 157 背/10 反 Z 病方 326, 330, 332, 349, 352, 376 F 日乙 144 壹	A
	詢	詬	S 日甲 8 背貳/159 反貳, 9 背貳 /158 反貳	B
gu	古	姑	F 日乙 244, 246	A
	姑	媯	S 雜抄 40	A
	結	媯	S 秦律 116	A
	胠	辜	S 答問 74	A
	醢	酤	S 秦律 12	A

① S 秦律 129 の「攻」は {工} に読むものと {釭} に読むものがある (『秦合集 (壹)』 pp.110-111)。



	粘	黏	S 秦律 35	A
	卻	腳	S 封診 66	A ^①
	浴	俗	S 爲吏 39 参	A
	賈	價	S 秦律 69 S 效律 1, 12, 58 S 答問 153 S 封診 39 (2), 83 龍崗 37	A
	穀	穀	S 日甲 73 背/94 反	A
	穀	穀	S 日甲 141 壹, 148 壹, 141 貳, 147 貳, 140 肆, 145 肆, 143 伍	A
	顧	顧	S 日甲 114 参, 130 (3)	A
gua	瓜	孤	Z 病方 355, 356, 357, 358, 359, 360	A
guai	夬	決	S 雜抄 27 S 答問 79, 80 (5), 87 S 封診 58 S 爲吏 11 壹, 44 参 龍崗 202, 204, 205A, 279	A ^②
	夬	缺	S 秦律 157	A ^③
	陝	決	S 秦律 118(2), 119 龍崗 39	A
guan	官	館	S 秦律 101 S 答問 159 (2)	A

① 『説文』「卻：節欲也。从卩谷聲。去約切。」同「腳：脛也。从肉卻聲。居勺切。」

② 「夬声」は入声（{決} {缺}）とのみ通假関係がある。

③ 缺は「決」の省声とのこと。『説文』「缺：器破也。从缶，決省聲。傾雪切」。

	搆	腕	S 語 12	B ^①
	綰	棺	S 秦律 5	A
	莽	菅	jian を参照	
gui	鬼	惠	S 爲吏 38 貳, 46 貳	B ^②
	醜	鬼	S 日乙 251	A
	謨	謨	S 日甲 8 背貳/159 反貳, 9 背貳 /158 反貳	B ^③
	觸	禱	xi を参照	
	禱	禱	xi を参照	
guo	𠂔	過	S 日甲 27 背貳/140 反貳, 28 背貳 /139 反貳	A
	過	禍	S 爲吏 5 貳	A
	𠂔	禍	F 日乙 20 貳 (2)	A ^④
	果	裹	S 日甲 56 背参/111 反参	A
	羸	裸	lei を参照	
hai	憲	害	xian を参照	

① 『説文』「搆：搆搆也。从手官声。一曰援也。烏括切。」「搆」は入声（月部*-at）だが、去声の「腕」と主母音を同じくする（元部非円唇*-an）。

② そもそも「鬼」と{惠}では韻部が異なるため（微部*-uj、祭部*-ets）、{威}や{畏}に通仮するとみなすものや「惠」の誤字であるとする見解が見られる。

③ 『説文』「謨：恥也。从言奚聲。謨，謨或从隹。胡禮切。」「隹」が「圭声」であるとする、と、「謨」と「謨」は本来開合を異にするが、どちらも前舌母音（*^sej と*^wej）であるため通用可能か。ここでは B に分類。

④ 『説文』「𠂔：𠂔惡驚詞也。从𠂔𠂔聲，讀若楚人名多夥。乎果切。」



han	韓	韓	S 葉 27 貳 Z 質日 2	A
hao	耗	耗	S 秦律 165 S 效律 24	A ^①
	豪	壕	S 爲吏 27 伍	A
	謫	號	gao を参照	
he	可	何	ke を参照	
	合	答	S 封診 72 S 日甲 40 S 日乙 59	A ^②
	渴	竭	F 日甲 20 貳 F 日乙 24 壹	A
hei	墨	晦	S 日甲 155 背/12 反	B ^③
heng	桓	恒	Z 病方 316	A
hou	侯	瘠	F 日甲 39 F 日乙 75 壹	A
	侯	候	F 日乙 155	A
	候	侯	S 答問 179 (2), 180, 203	A
	侯	候	S 雜抄 4, 6 S 答問 117	A
	候	篋	F 日乙 334	A
hu	邪	互	ya を参照	

① 毛声だが、中古音では曉母 x-。『説文』「耗：稻屬。从禾毛聲。伊尹曰：“飯之美者，玄山之禾，南海之耗。”呼到切。」

② 「答」は合声か（説文未収）。『説文』「荅：小未也。从艸合聲。都合切。」

③ 『説文』「墨：書墨也。从土从黑，黑亦聲。莫北切。」

	顧	顧	gu を参照	
	嘑	呼	Z 病方 330, 376	A
	諄	呼	S 日甲 67 背貳/100 反貳, 25 背参 /142 反参, 28 背参/139 反参 ^① , 33 背参/134 反参, 111 背/56 反	A
huan	環	環	S 日甲 30 背壹/137 反壹	A ^②
	環	還	S 雜抄 25 S 日乙 104 参, 105 参 Z 日書 262B Z 病方 329	A
	環	原	S 答問 102 (2)	B ^③
hui	每	晦	mu を参照	
	墨	晦	hei を参照	
	毀	毀	S 秦律 41, 43 (2)	A
hun	昏	昏	F 日乙 54+25 壹, 26 壹, 27 壹, 28 壹, 29 壹, 30 壹, 40A 壹, 31 壹, 32 壹, 33 壹, 34 壹, 35 壹, 36 壹, 37 壹, 38 壹, 42A+39 壹, 40B 壹, 41 壹, 42B 壹, 43 壹, 44 壹, 45 壹, 46 壹, 47 壹, 48 壹, 49 壹, 50 壹, 51 壹, 52 壹, 53 壹, 142	A
huo	或	又	S 封診 7, 14, 40, 44	B

① 『秦合集 (貳)』 (p.440) は {呼} もしくは {乎} とする。

② 『説文』「環：目驚視也。从目袁聲。《詩》曰：“獨行翼翼。”渠營切。」

③ 整理者は「環」を {原 (寬宥從輕)} とするが、母音が合わない (*-en : *-an)。



	過	禍	guo を参照	
	既	禍	guo を参照	
ji	久	記	jiu を参照	
	及	急	S 秦律 115	B ^①
	飢	饑	F 日乙 161, 156 (2)	B
	幾	機	S 爲吏 29 伍	A
	桔	結	jie を参照	
	齊	霽	qi を参照	
	齋	質	qi を参照	
	節	即	S 秦律 25, 54, 161, 162, 197 S 效律 19, 49, 54 S 答問 202, 203 S 封診 72, 92, 93 S 日甲 128 S 日乙 134 龍崗 214 F 日乙 293	A ^②
	藉	藉	xi を参照	
	漑	既	F 日乙 279 (2)	A
	溼	壑	S 爲吏 33 参 Z 病方 371	A

① 『秦合集（壹）』（p.105）は通假としない。整理者は『孫子』「作戰」「急於丘役」を銀雀山で「及」に作ることを根拠に挙げる。

② 『説文』「節：竹約也。从竹即聲。子結切。」

			F 日甲 73 貳 F 日乙 65 壹	
	勸	脊	S 日甲 159 背/8 反	A
	蔡	祭	S 日甲 3 貳	A
	責	積	ze を参照	
	毆	擊	S 日甲 11 貳, 15 貳, 21 貳, 47 壹 (2), 48 壹 (2), 49 壹 (2), 50 壹 (2), 51 壹 (2), 52 壹 (2), 53 壹 (2), 54 壹 (2), 55 壹 (2), 56 壹 (2), 57 壹 (2), 58 壹 (2), 59 壹, 31 背壹/136 反 壹, 33 背壹/134 反壹, 53 背壹/114 反壹, 32 背貳/135 反貳, 38 背參 /129 反參, 39 背參/128 反參, 43 背參/124 反參, 48 背參/119 反參, 49 背參/118 反參 S 日乙 18 壹 Z 日書 139 貳	A
	毆	繫	S 秦律 136, 141, 142, 143 S 答問 6, 53, 63, 109, 111, 118, 132 (2) S 日甲 33, 41, 42, 44, 46, 143 肆 S 日乙 59, 62 Z 質日 28 Z 日書 233, 244 (2) F 日乙 128, 242, 311, 263, 257, 258A+371, 256	A
	係	繫	xi を参照	



	羈	羈寄	S 秦律 188 Z 日書 142 貳	A ^①
jia	駕	加	S 答問 1 (2) S 答問 3, 38, 42, 45, 46, 163 龍崗 42A, 44 F 日乙 335	A
	駕	嘉	S 日甲 95 壹	A ^②
	家	嫁	S 日甲 6 貳, 32, 36, 38, 39, 42, 44, 46, 50 參, 71 壹, 101 壹, 136 捌, 156 貳, 8 背壹/159 反 壹, 7 背貳/160 反貳 S 日乙 18 壹, 24 壹, 25 壹, 99 壹, 118, 125, 197	A
	家	稼	F 日乙 275	A
	段	假	S 秦律 15, 48(2), 75, 77, 100, 101(3), 102(2), 104(2), 105, 106(4), 126(3), 194 S 雜抄 1, 36 S 答問 19 (2), 131, 159 S 爲吏 18 伍, 23 伍 龍崗 1	A
	段	痕	Z 病方 323, 336	A
jian	开	筭	嶽山貳VII 反	A
	莽	菅	S 秦律 131(3)	B ^③

① 整理者、早稻田 (2018 : 255-256) は秦律 188 を「寄」に読む (工藤元男編『睡虎地秦簡
訳注』汲古書院, 2018 年)。「羈」には「奇」を声符にする異体字「羈」がある。

② 『秦合集 (貳)』 (p.365) は通假としない。整理者は「駕」を {嘉} に読む (『秦合集
(貳)』 p.368)。

③ いずれも元部に属するが、母音が一致しない (开 : *-en、官声 : *-an)。官声の通假は
guan を参照。

	見	現	S 效律 12 F 日乙 105 壹	A
	減	咸	xian を参照	
	閒	諫	S 爲吏 17 壹	B ^①
	閒	閑	S 日甲 16 貳 F 日甲 15 F 日乙 210 (2)	B
	璽	繭	S 日乙 195 壹	C ^②
	鐵	織	xian を参照	
jiang	將	漿	S 日甲 26 背貳/141 反貳	A
	彊	疆	qiang を参照	
jiao	桮	椒	shu を参照	
	敫	徼	S 日甲 87 壹	A
	窳	窖	mao を参照	
	橋	矯	qiao を参照	
	橋	矯	qiao を参照	
	橋	驕	qiao を参照	
	離	鷓	qiao を参照	
	覺	覺	xue を参照	

- ① 「閒」と「諫」は母音が合わない（閒：*-en、諫：*-an）。
 ② 「璽」ではなく「璽」か（爾声ではない）。繭は元部*-en。



jie	芥	介	S 秦律 126	A
	桔	結	S 日乙 104 壹	A
	皆	偕	S 日甲 88 背壹/79 反壹 Z 病方 350	A
	戒	械	S 答問 125	A
	接	接	qie を参照	
	桀	傑	S 日甲 93 壹 S 日乙 93 壹	A
	契	潔	qi を参照	
	絜	潔	qi を参照	
	節	即	ji を参照	
jin	紆	近	S 秦律 5, 140, 195	A ^①
	飲	飲	yin を参照	
	董	董	F 日乙 155 (2)	A ^②
jing	刑	邢	xing を参照	
	諒	掠	liang を参照	
	罔	頸	F 日乙 137	A
	敬	倣	S 秦律 196	A

① ここでの「紆」は「斤声」。

② 訛字か。

	敬	警	S 葉 26 貳 S 日甲 85 背壹/82 反壹, 87 背壹 /80 反壹 F 日乙 346	A
	敬	驚	F 丹志 5	A
	競	竟	Z 質日 1, 13, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 51, 56	B
	競	境	Z 日書 139 貳	B
jiu	久	記	S 秦律 86 S 答問 146	B ^①
	酉	酒	you を参照	
	就	儻	S 效律 49	A
ju	句	苟	gou を参照	
	巨	距	S 語 5	A
	杲	倨	S 爲吏 19 貳	B
	屢	屢	lou を参照	
	酈	屢	lou を参照	
juan	卷	圈	S 日甲 87 貳	A
jue	覺	覺	xue を参照	

① 開合が異なるため通假と言えるかどうか不明。そもそも通假ではなく、訓読みもしくは「久」そのものが「記」の意味を含む可能性が高い。このほか S 秦律 102-103 「公甲兵各以其官名刻久之…入段（假）而毋（無）久及非其官之久也…」等がある。



jun	郡	君	S 日甲 3 貳	A
kang	狃	亢	S 日甲 49 壹, 52 壹, 55 壹	A
	航	伉	S 語 12	A
	康	糠	geng を参照	
kao	考	巧	qiao を参照	A
	朽	朽	qiao を参照	A
ke	可	何	S 答問 1, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 14, 15 (2), 19, 22, 25, 27, 28, 29, 30 (2), 32, 33, 35, 36, 37, 38 (2), 40, 41, 43, 46, 47 (2), 48 (2), 50, 51, 55, 56, 61, 63, 64 (2), 65, 67, 70, 72, 75 (2), 76, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93 (2), 94, 95 (2), 99, 100, 103, 104, 106, 108, 109, 111, 113 (2), 115, 116, 117 (2), 118, 119, 120, 121, 122, 123, 124, 125, 127 (2), 128, 129, 134, 135, 136, 137, 139, 140, 142, 144, 147, 152, 153, 154, 157, 161, 162, 164, 165, 167, 172, 173, 174, 175, 176, 177 (2), 179 (2), 180, 181, 184, 187, 188, 189, 190, 191, 192, 193, 194, 195, 196, 197 (2),	A ^①

① 中古音一等韻（「可」）は一等韻の語（{何}）を、三等韻（「奇」）は三等韻（{畸}{倚}）の語を表しており、相関性が見られる。

			198, 199, 200, 201 (2), 202, 203, 204, 205, 206, 207, 208, 209, 210 S 封診 6 (2), 13 (2), 14, 40 (2), 44, 53, 55, 62, 69, 74, 82, 83 S 爲吏 8 伍 F 日乙 246 (2), 254	
	苛	疴	F 日乙 279	A
	奇	踦	S 封診 54 S 日甲 26 背壹/141 反壹	A
	奇	倚	S 日甲 45 背貳/122 反貳	A
	渴	竭	he を参照	
ken	冑	肯	F 日乙 104 壹, 105 壹	A
ku	粘	黏	gu を参照	
kun	困	闕	S 日甲 111 背/56 反	A
la	刺	厲	S 日甲 27 背壹/140 反背壹	B ^①
lang	閔	稂	liang を参照	
lei	晶	雷	F 日乙 346 (3)	A
	纍	雷	F 日乙 346	A
	羸	纍(累)	S 秦律 194 S 效律 1, 7 S 答問 146	B ^②

① 『秦合集』(p.413) は通假としない。

② 『积名』「羸，累也。恒累於人也。」「羸」は歌部か。



	羸	裸	S 日甲 50 背貳/117 反貳	B ^①
	羸	纍(累)	S 秦律 100	B ^②
li	立	位	S 答問 161 S 爲吏 6 伍 F 日乙 197 壹, 198 壹, 199 壹, 200 壹, 288 (2), 350	A
	立	蒞	S 日甲 32	A
	肆	殫	yu を参照	
	史	使	S 爲吏 13 伍	A
	吏	使	S 答問 180	A
	離	籬	S 秦律 117	A
	狸	蕘 埋	S 答問 28, 77, 121 (2) S 封診 61 S 日甲 35, 42, 45, 46, 38 背壹 /129 反壹, 41 背壹/126 反壹, 53 背貳/114 反貳 S 日乙 61 Z 病方 327, 328, 329	A ^③
	體	體	S 答問 79 S 爲吏 7 伍 S 日甲 52 背參/115 反參 S 日乙 246	A
	輻	膈	S 秦律 125	A

① 『説文』「裸：羸或从果。」

② 「羸」は「羸」のことか。「羸」は{纍(累)}とは通用関係にない。

③ 『説文』「狸：伏獸，似貙。从豸里聲。里之切。」同「蕘：瘞也。从艸狸聲。莫皆切。」

	糲	糲	S 秦律 41(2) S 秦律 180, 182	A ^①
	厲	癘	S 封診 52 (2), 54	A
	厲	厲	S 日甲 5 貳	A
	刺	厲	la を参照	
	紘	盩	S 秦律 126	A ^②
liang	梁	梁	S 葉 29 貳	A
	閭	稂	Z 病方 354	A
	兩	輶	S 秦律 72, 73, 130	A
	諒	掠	S 封診 1 (2), 4 (3)	A ^③
	量	糧	S 答問 195	A
lie	列	裂	S 秦律 127	A
	邕	獵	S 日甲 8 貳, 40, 85 壹, 86 壹, 91 壹, 138 捌, 144 伍 S 日乙 19B, 59, 85 壹, 86 壹, 91 壹, 246 龍崗 203	A
	邕	鬣	S 日甲 47 背参/120 反参	A
lin	閭	吝	S 日甲 2 貳 S 日乙 175A+169B, 177	B

① 萬声と思しき字はすべて来母と通用関係にある。

② 『説文』「盩：弼戾也。从弦省，从盩。讀若戾。郎計切。」

③ {掠} は去声（力讓切）と入声（離灼切）がある。



	閨	藺	S 爲吏 23 参	A
	鄰	鄰	S 雜抄 10	A
	鄰	齡	S 秦律 61	B ^①
liu	麥	戮	S 答問 51 (4)	A ^②
	麥	瘳	S 日乙 157 (2), 159A+179B (2), 161 (2), 163 (2), 165 (2), 167 (2), 169A+175B (2), 171 (2), 173, 175A+169B (2), 177 (2), 179A+159B (2)	A ^③
	繆	謬	S 效律 56	A ^④
long	萁	恭	gong を参照	
	蠱	龍	S 日甲 51 背壹/116 反壹	A
	疼	癢	xiang を参照	
lou	囧	陋	S 日甲 14 背肆/153 反肆, 15 背肆/152 反肆, 16 背肆/151 反肆, 17 背肆/150 反肆, 19 背肆/148 反肆, 20 背肆/147 反肆, 20 背伍/147 反伍	A
	婁	窶	F 日乙 18 参下	A

① 整理者は「鄰」を{齡}に読むが、『秦合集(壹)』(pp.82-83)は通假としない。「鄰」は文部*-ənである可能性が高いため、{齡}に読むのはやや難しいか。

② {戮}は入声(力竹切)。『説文』「戮: 殺也。从戈麥聲。力六切。」

③ 「瘳」の声符は来母「麥」であるが、{瘳}は徹母。『説文』「瘳: 疾瘳也。从疒麥聲。救鳩切。」

④ 声符は来母「麥」であるが、「繆」{謬}はいずれも明母 m-である。

	婁	數	F 日乙 288, 359 (2), 368 (4)	A ^①
	數	屨	S 日乙 107 壹	A ^②
	𪔐	數	Z 日書 243, 132 参, 263, 339	A
	屨	屨	嶽山貳VII 反	A ^③
	鄺	屨	S 日甲 53 背壹/114 反壹	A ^④
	扇	漏	S 秦律 164, 176 S 效律 22, 37 S 爲吏 33 参 S 日甲 53 背参/114 反参	A
lu	路	露	ge を参照	
luan	𪔐	卯	S 秦律 4	B ^⑤
luo	捋	埒	郝 16II (2)	A
	羸	裸	lei を参照	
lv (lü)	闕	旅	S 爲吏 23 伍	A
ma	靡	摩	Z 病方 316, 319, 346	A
	靡	麻	嶽山I	A
	癘	糲	S 日甲 57 背壹/110 反壹	A

① 『説文』「數：計也。从支婁聲。所矩切。」

② 『秦合集（貳）』（p.497）は通假としない。

③ 「屨」は来母だが {屨} は見母。『説文』「屨：履也。从履省，婁聲。一曰鞮也。九遇切。」

④ {屨} は見母。

⑤ 「𪔐」も声符の役割を担っているため、ここでは B に分類。



	齎	縻	S 封診 23	A
mai	買	賣	S 秦律 18, 63, 69, 86, 87(2), 88 S 雜抄 12 S 答問 5, 23 (2), 116 (2), 140 S 封診 37	A
	狸	蕤	li を参照	
mao	耗	耗	hao を参照	
	茅	昴	S 日甲 55 壹	B
	揉	柔	rou を参照	
	粲	柔	rou を参照	
	輦	輶	rou を参照	
	卯	昴	S 日甲 85 壹 S 日乙 41 貳, 85 壹, 98 肆 Z 日書 148 壹, 156-181, 221 (2) F 日乙 173 貳	A
	窳	窖	F 日乙 253	C ^①
mei	每	晦	mu を参照	
	墨	晦	hei を参照	
	麋	眉	mi を参照	

① 「窳」は卯声とされ、反切「匹兕切」が加えられるが、見母〔窖〕に読むため通假ではない可能性が高い。『説文』「窳：窖也。从穴卯聲。匹兕切」、同「窖：地藏也。从穴告聲。古孝切。」参照。このほか「柳」に読む研究者もある（『秦合集（肆）』p.158）。

	𠄎	眉	S 日甲 60 背貳/107 反貳	C ^①
men	問	聞	S 日乙 239	B
meng	瞢	夢	S 日甲 13 背/154 反 (2), 40 背壹 /127 反壹, 44 背貳/123 反貳	A
	明	盟	ming を参照	
	孟	盟	ming を参照	
mi	米	寐	S 日甲 40 背壹/127 反壹	A
	麋	眉	S 答問 81 S 封診 52, 53 F 丹志 4	B
mian	免	俛	F 日乙 206, 211, 220, 225, 230, 231, 232, 238	A
mie	威	滅	S 日甲 146 背/21 反	A
min	昏	昏	hun を参照	A
ming	明	盟	S 日甲 11 貳	A
	孟	盟	S 日乙 17, 23 壹	B ^②
miu	繆	謬	liu を参照	
mo	百	陌	bai を参照	
	佰	陌	bai を参照	

① 当該箇所は「眉」の直前に「須」{鬚}が現れるため「𠄎」と表記されたか。いずれにせよ「眉」の省形と考えられるため、通假というわけではない。

② 『説文』「孟：長也。从子皿聲。莫更切。」



	莫	暮	S 秦律 184 S 封診 82 S 日甲 14 貳, 77 背/90 反, 78 背/89 反, 79 背/88 反, 80 背/87 反, 97 背壹/70 反壹, 100 背壹/67 反壹 S 日乙 156, 233 壹 F 日甲 17 貳, 26 F 日乙 59 壹, 142, 187 肆, 286	A
	墨	晦	hei を参照	
mou	某	謀	F 日乙 270	A
	某	某	S 日甲 25 背貳/142 反貳	A
	牧	謀	mu を参照	
mu	每	晦	F 日乙 188 伍	A
	晦	畝	郝 16I(2) 郝 17I	B
	母《毋》	無	S 爲吏 38 参	B ^①
	牧	謀	S 答問 76 (2)	B ^②
na	入	納	ru を参照	
	内	納	ru を参照	
nai	乃	仍	S 爲吏 21 伍	A ^③

① 「毋」の誤字か。

② 整理者は「牧」と{謀}の通假とするが、『秦合集(壹)』(p.213)は通假としない。ちなみに「牧」は入声(職部*-ək)。『説文』「牧:養牛人也。从支从牛。詩曰:“牧人乃夢。”莫卜切。」

③ 陰類(開音節)と陽類(鼻音韻尾)の通用。

nei	内	納	ru を参照	
ni	尼	昵	F 日甲 72 貳 F 日乙 307	A
	弱	溺	ruo を参照	
niang	襄	釀	xiang を参照	
nv (nü)	奴	怒	S 日甲 158 壹, 158 参, 159 壹, 160 伍, 162 肆, 164 壹	A
	如	茹	S 日甲 64 背壹/103 反壹	A
	弩	怒	S 日甲 56 背貳/111 反貳	A
ou	歐	毆	F 日乙 309	A
	毆	驅	qu を参照	
	禺	偶	yu を参照	
	耦	遇	yu を参照	
pang	旁	方	fang を参照	
pao	焮	炮	fu を参照	
pei	音	𪔑	pou を参照	
	𪔑	𪔑	pou を参照	
peng	備	棚	S 秦律 125	A
	享	烹	xiang を参照	



pi	彼	𠄎	S 秦律 174 S 效律 35	A
	彼	被	Z 病方 319	A
	彼	破	F 日甲 1 壹, 2 壹, 3 壹, 4 壹, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 19 壹 (2) F 日乙 1 壹, 2 壹, 3 壹, 4 壹, 5 壹, 6 壹, 7 壹, 8 壹, 9+13 壹, 10 壹, 11 壹, 12 壹, 19 壹 (2)	A
	波	破	S 日甲 142 背/25 反	A
	波	𠄎	F 日甲 20 貳 F 日乙 24 壹	A
	𠄎	罷	S 秦律 48,162 S 效律 19	B ^①
	𠄎	被	S 封診 57	A
	𠄎	破	S 封診 77 S 日甲 14 壹, 15 壹, 16 壹, 17 壹, 18 壹, 19 壹, 20 壹, 21 壹, 22 壹, 23 壹, 24 壹, 25 壹, 20 貳	A
	被	𠄎	S 秦律 26	A
	𠄎	頗	S 秦律 138 S 答問 26	A ^②
pian	扁	𠄎	bian を参照	
piao	票	𠄎	S 日甲 80 背/87 反	A

① S 秦律 48 の「𠄎」を {辟} に読む案も見られるが、そもそも辟声は錫部 (*-ek) であるから、歌部「𠄎」との関係を考えて {罷} のほうが穏当である。

『説文』「辟：法也。从卩从辛，節制其臯也；从口，用法者也。凡辟之屬皆从辟。必益切。」

② {頗} に通仮するかどうかは不明。「𠄎」それ自体が {一部分} という意味を表すと考えられている (『秦合集 (壹)』 p.117、192)。

	票	飄	S 日甲 52 背壹/115 反壹, 58 背壹 /109 反壹, 64 背貳/103 反貳, 57 背参/110 反参	A
pin	貧	分	fen を参照	
po	彼	破	pi を参照	
	波	破	pi を参照	
	波	陂	pi を参照	
	被	頗	pi を参照	
pou	倍	背	Z 日書 263, 264	B
	楛	杯	F 日乙 144 壹, 303B+289B	B
	音	𪔑	S 封診 88, 89	B
	𪔑	𪔑	S 封診 87	B
qi	企	畦	龍崗 120	B ^①
	奇	踦	ke を参照	
	奇	倚	ke を参照	
	契	潔	S 日甲 35 背壹/132 反壹	A
	絜	潔	S 語 9, 10 S 爲吏 2 壹	A
	𪔑	棋	S 爲吏 1 伍	A

① 企声と圭声では開合が合わないが、上古ではどちらも主母音が*-e-であり、「譏」と{諶}、「間」と{縣}のような*Keと*K^hveの通仮と同様の関係であろうか。



	旗	箕	S 日乙 93 参	A
	氣	餽	S 秦律 22, 169 S 效律 29 S 答問 207 (3) S 日甲 62 背貳/105 反貳	A
	耆	嗜	zhi を参照	
	漆	漆	S 日甲 68 貳	A
	𦵑	膝	S 封診 53, 78 (2) F 日乙 136, 343	A
	齊	霽	S 日甲 33, 35, 43 (2)	A
	齋	質	S 秦律 103	B ^①
qian	𦵑	遷	S 秦律 152, 153(2), 154 S 雜抄 7, 11, 33 S 答問 2, 60 (2), 61 (2), 62, 122 (3), 123 (2) S 封診 46 (3), 47, 48 (2), 92 龍崗 54, 199 F 日乙 252	A
	千	阡	ren を参照	
	斬	塹	zhan を参照	
qiang	牆	牆	chuang を参照	
	裝	裝	chuang を参照	
	臧	藏	cang を参照	

① 『秦合集（壹）』（p.101）では通假としないが、原注釈では {資} に読む可能性を指摘する。

	臧	贓	cang を参照	
	疆	疆	龍崗 154	A
qiao	考	巧	S 日乙 238 S 日乙 241	A
	朽	朽	S 秦律 164 S 效律 22	A ^①
	橋	矯	S 答問 55	A
	橋	矯	S 爲吏 21 壹	A
	橋	驕	S 封診 37	A
	離	鷓	F 日乙 234 壹	A
qie	組	詛	zu を参照	
	詐	詛	zha を参照	
	接	接	S 爲吏 33 肆	A
qin	亲	新	F 日乙 305	A
qing	清	青	S 日甲 98 参	A
	精	青	S 日乙 166	A
	請	情	S 答問 167 (2) S 封診 1 龍崗 22 F 日乙 356	A

① 『説文』「朽：腐也。从夕丂聲。朽，朽或从木。許久切。」
中古音一等韻「考」も三等韻の{巧}と通用関係にある。



	頃	頃	S 爲吏 11 伍	A
qiong	農	環	huan を参照	
	環	還	huan を参照	
	農	園	yuan を参照	
	園	圓	yuan を参照	
	窮	窮	Z 日書 134 参, 138 貳, 143 貳, 262A (4), 262B	A
qu	跗	胠	S 日甲 159 背/8 反	A
	屈	掘	chu を参照	
	歐	毆	ou を参照	
	毆	驅	S 日甲 157 背/10 反, 158 背/9 反, 159 背/8 反 龍崗 23, 119	A
	取	娶	S 答問 168 S 日甲 6 貳, 38, 39, 42, 44, 46, 50 参, 68 壹, 70 壹, 71 壹, 72 壹, 73 壹, 74 壹, 75 壹, 77 壹, 78 壹, 84 壹, 86 壹, 88 壹, 89 壹, 94 壹, 95 壹, 101 壹, 136 捌, 155 (2), 156 貳, 1 背/166 反, 2 背壹/165 反壹, 3 背壹/164 反壹, 6 背壹/161 反壹, 7 背壹/160 反壹, 8 背壹/159 反壹, 9 背壹/158 反壹, 10 背壹/157 反壹 (2), 12 背/155 反, 5 背貳/162 反貳, 7 背貳/160 反貳, 23 背肆/144 反肆, 39 背参/128 反参 S 日乙 57, 62, 82 壹, 84 壹, 86	A

			壹, 89 壹, 91 壹, 93 壹, 94 壹, 95 壹, 96 壹, 98 壹, 99 壹, 100 壹, 101 壹, 102 壹, 103 壹, 105 壹, 106 壹, 117, 118, 125, 201 (2) Z 日書 141 貳 F 日甲 16 壹 F 日乙 16 壹, 102 壹, 128, 129 壹, 267, 257, 258A+371, 256	
	趣	趨	S 日甲 26 背参/141 反参	B
	最	撮	S 日甲 56 背参/111 反参 Z 病方 346	A ^①
quan	拴	全	S 日甲 91 背壹/76 反壹	A
	卷	圈	juan を参照	
que	卻	腳	gu を参照	
qun	郡	君	jun を参照	
rang	襄	攘	xiang を参照	
re	熱	蕪	yi を参照	
ren	人	仞	S 爲吏 6 参	B
	千	阡	S 爲吏 14 参 龍崗 120, 154 郝 16II (2)	A ^②

① 『説文』は「最」を形声文字と見なさないが、「短」と「豆」のように母音の近似によって「取」(侯部*-o?)が「最」(*-ots)の声符の機能を担っていると見なすことも可能である。『説文』「最：犯而取也。从冃从取。祖外切。」「竄」と「撮」の通用は **cuan** を参照されたい。

② 「千」は「人」が声符である。



	賃	任	S 爲吏 9 伍 (2)	A
reng	乃	仍	nai を参照	
rong	容	鎔	S 封診 19, 20	A ^①
rou	揉	柔	F 日甲 4 貳	A ^②
	粲	柔	S 秦律 131	A
	輦	輶	S 秦律 148	A
ru	入	納	S 日甲 43 S 日乙 18 壹, 121 (2)	A
	内	納	S 答問 65 (2)	A
	蓐	辱	F 日乙 367	A
ruan	穉	糲	S 秦律 35(2)	A ^③
	奘	墻	龍崗 27 (2), 28 (2), 29, 30, 121	A ^④
ruì	蒙	蕤	F 日乙 200 貳, 205 貳, 184 陸, 185 陸, 185 柒, 224, 225, 226, 250, 251, 252, 272 (2), 258A+371	A
ruo	若	箬	S 日甲 48 背参/119 反参, 49 背参 /118 反参	A

① 『説文』「容：盛也。从宀、谷。宀，古文容从公。余封切。」

② 「柔」は矛声とされるが、そもそも声母が異なる（『説文』「柔：木曲直也。从木矛聲。耳由切」）。ちなみに務声は侯部（*-o）、矛声は幽部（*-u）である。

③ 『説文』「穉：沛國謂稻曰穉。从禾奘聲。奴亂切。」

④ 『説文』は「奘」を「而声」とするが、而声は之部（*-ə）であるから恐らく誤り。奘声は元部、歌部（*-on、*-oj）に相当する。『説文』「奘：稍前大也。从大而聲，讀若畏便。而沅切。」

	弱	溺	S 封診 66, 70	A
sa	西	洒	xi を参照	
san	參	三	can を参照	
sao	騷	掃	zao を参照	
se	嗇	穡	F 日乙 275	A
shan	善	繕	S 雜抄 15	A
shang	常	裳	S 日甲 13 貳, 32, 95 壹, 119 貳, 118 背/49 反, 121 背/46 反 S 日乙 23 壹, 25 壹, 95 壹, 129, 242 嶽山貳VII 反 F 日乙 7 貳	A ^①
	賞	嘗	S 封診 38, 41, 90 S 日甲 143 肆, 152 背/15 反 S 日乙 48 貳 F 日乙 164	A
	賞	償	S 秦律 16, 32, 76(2), 77, 78, 79, 80, 82(3), 83, 84, 105, 106, 107, 133, 151, 165, 174(3), 175, 177 S 效律 2, 24, 34(2), 35, 36, 39, 50 S 雜抄 3 S 答問 158 S 爲吏 36 貳	A
	黨	倘	S 封診 10	A

① 『説文』「常：下帛也。从巾尚聲。裳，常或从衣。市羊切。」



	黨	儻	F 日乙 285	A
	陽	瘍	yang を参照	
	傷	瘍	yang を参照	
shao	少	小	S 日甲 47 壹, 49 壹, 50 壹, 51 壹, 52 壹, 53 壹, 54 壹, 55 壹, 56 壹, 57 壹, 58 壹, 59 壹, 60 壹, 61, 62, 130 (2) S 日乙 157, 159A+179B, 161, 163, 165, 167, 169A+175B, 171, 173, 175A+169B, 177, 179A+159B, 243 (2)	C
	召	招	dao を参照	
	招	招	dao を参照	
	杓	剽	biao を参照	
she	社	社	Z 日書 301 壹, 302 壹	A
	射	麇	F 日乙 229, 334	A
shen	深	深	F 日乙 253	A
	深	探	S 秦律 11	A ^①
sheng	生	牲	S 日甲 25 貳, 38, 42, 44, 89 壹 (2), 95 貳, 96 参, 97 参, 98 参, 113 壹 (2), 139 捌 S 日乙 89 壹, 120 (2) F 日甲 13, 15, 21 貳	A

① 整理者は {甚} に読む。『秦合集 (壹)』(p.47) は“今案: ‘深’ 疑讀為 ‘探’, 探求、追溯義”とする。

			F 日乙 14 壹, 22 壹, 14 貳, 250	
	生	𦵏	S 日甲 143 壹 S 日乙 240	A
	牲	生	S 秦律 151	A
	姓	𦵏	S 日乙 158, 160 (2), 162, 164, 166, 168, 170, 172, 174, 176, 178, 180, 181, 183, 184, 185, 187	A
	星	腥	S 日甲 53 背参/114 反参	A
	贖	媵	zhen を参照	
shi	施	弛	ye を参照	
	世	世	S 日甲 22 背参/145 反参	A
	葉	世	S 爲吏 20 伍, S 日乙 170, 176, 180 F 日乙 14 貳	A
	漑	世	S 日甲 122 貳	A
	葉	世	S 日乙 158, 172	A
	諜	牒	S 封診 92	A
	帀	師	S 日甲 149 背/18 反	A ^①
	台	始	yi を参照	
	橐	蠹	S 雜抄 16 S 爲吏 18 参	A ^②

① 「帀」は緝部、「師」は脂部。脂部の一部には緝部由来のものがあるはずである。「婿」等もそれに当たるか。

② 『説文』「橐：囊也。从橐省石聲。他各切。」



		Z 病方 313	
失	佚	S 雜抄 26	A
失	洸	S 語 3, 4	A
失	眈	Z 日書 156-181, 245 F 日甲 43 貳, 44 貳, 45 貳, 46 貳, 47 貳, 48 貳, 50 貳, 51 貳, 52 貳, 53 貳 F 日乙 54+25 貳, 26 貳, 27 貳, 28 貳, 29 貳, 30 貳, 40A 貳, 31 貳, 32 貳, 33 貳, 34 貳, 35 貳, 79 壹, 183 伍	A
矢	屎	Z 病方 313, 321, 324 F 日甲 41, 72 貳 F 日乙 77 壹, 307	B
史	使	li を参照	
吏	使	li を参照	
氏	是	Z 日書 142 貳	B
視	示	S 語 12(4)	A
耆	嗜	zhi を参照	
飢	食	S 效律 22, 24	A
隄	題	S 秦律 22, 23, 25, 171 S 效律 30	A
職	識	zhi を参照	
釋	釋	yi を参照	

	繹	釋	yi を参照	
shou	受	授	zhou を参照	
	道	導	S 語 2 S 日甲 25 背壹/142 反壹	A
	壽	禱	S 日甲 107 貳	A
	鑄	禱	S 日甲 13 背/154 反	A
shu	殳	投	F 日乙 359, 321, 368	A
	投	殳	S 答問 90, 92	A
	述	術	S 日甲 130	A
	術	怵	S 爲吏 37 貳	A
	桀	秫	S 秦律 34	A
	叔	菽	S 秦律 38, 43 S 答問 153 (3) S 日甲 19 參, 151 背/16 反 S 日乙 47 貳, 65 Z 病方 309 (2), 329, 330, 369 嶽山I	A
	村	菽	F 日乙 164, 303B+289B, 295	A
	桀	椒	S 封診 66	A
	堵	曙	zhe を参照	
	孰	熟	S 秦律 35, 148 S 日甲 54 背壹/113 反壹 Z 病方 319, 375	A



	籟	築	Z 日書 299 壹	A
	度	席	Z 二世壹III	A
	鼠	予	S 秦律 42, 73, 74(2), 154 S 答問 140, 148 (2) S 爲吏 19 伍, 27 伍 S 日甲 40, 29 背参/138 反参, 32 背参/135 反参, 39 背参/128 反 参, 116 背/51 反, 120 背/47 反 S 日乙 59, 64 (2)	B
	數	屨	lou を参照	
	封	樹	zhu を参照	
	澍	樹	zhu を参照	
	澍	澍	zhu を参照	
shuai	衛	率	S 答問 198 (2) S 爲吏 20 壹, 23 伍	A
shuang	爽	霜	S 日甲 54 背参/113 反参	B
shun	蠢	鬢	tun を参照	
si	寺	待	zhi を参照	
	祠	伺	S 日甲背 49 貳/118 反貳	A
	死	尸	S 封診 56, 64, 68	C ^①
	駟	四	S 秦律 134, 179	A

① 通假とは考えにくいため、ここではC類に分類。

	駟	呬	S 日乙 194	A
	冡	兕	F 日乙 210	A
su	遯	速	S 葉 3 貳	A
	夙	縮	S 日甲 39 背貳/128 反貳, 41 背貳 /126 反貳	B
	庌	訴	chi を参照	
	蕭	簫	xiao を参照	
sui	采	穗	S 日乙 47 壹, 48 壹, 49 壹, 50 壹, 51 壹, 52 壹	C ^①
	唯	雖	zhui を参照	
	雖	唯	zhui を参照	
	隋	惰	duo を参照	
	遽	遂	S 雜抄 26 S 答問 196 (2) S 爲吏 41 参	A
suo	索	索	S 秦律 18, 29(2), 31, 32 S 效律 25 S 封診 20	A
	夙	縮	su を参照	
tai	台	始	yi を参照	
	大	太	da を参照	

① 通假とは認められない。『説文』「采：禾成秀也。所以收。从爪禾。采或从禾惠聲。徐醉切。」



	大	泰	da を参照	
tan	深	探	shen を参照	
tang	陽	唐	yang を参照	
tao	桃	逃	zhao を参照	
te	德	忒	zhi を参照	
ti	愁	惕	di を参照	
	寔	嚏	S 封診 53	A
	體	體	li を参照	
	隄	題	shi を参照	
tian	寘	填	zhen を参照	
tong	童	動	zhong を参照	
	幢	動	zhong を参照	
tou	投	殳	shu を参照	
	綸	偷	yu を参照	
tu	沐	社	she を参照	
tun	敦	屯	dun を参照	
	殿	純	dian を参照	

	蠢	髻	S 日甲 47 背參/120 反參	A ^①
tuo	橐	蠹	shi を参照	
wan	糲	糲	li を参照	
	厲	癘	li を参照	
	厲	厲	li を参照	
	刺	厲	la を参照	
	完	院	yuan を参照	
	完	丸	yuan を参照	
wang	亡	無	S 日甲 59 背貳/108 反貳	B
	王	往	F 日乙 47 貳	A
	罔	網	S 秦律 5 S 日甲 86 壹 S 日乙 19B, 86 壹	A
	罔	妄	S 日甲 24 背壹/143 反壹 S 日乙 86 壹	B
wei	袜	魅	S 日甲 27 背參/140 反參	A
	痿	痿	Z 病方 324, 325	A
	唯	雖	zhui を参照	
	雖	唯	zhui を参照	

① 『説文』「蠢：推也。从艸从日，艸春時生也；屯聲。昌純切。」『釈名』「春蠢也。動而生也。」



	胃	謂	S 答問 108 S 日甲 32, 34 (3), 36, 38, 40, 42, 44, 46, 30 貳 (2), 47 参, 49 参, 108 貳, 111 貳, 119 参, 130, 10 背壹/157 反壹, 39 背参/128 反参, 132 背/35 反, 134 背/33 反, 136 背/31 反, 137 背/30 反, 138 背/29 反, 139 背/28 反, 142 背/25 反, 143 背/24 反 S 日乙 237 貳 F 日乙 113 壹, 114 壹, 128, 290, 281	A ^①
	涓	喟	S 封診 66, 70, 71, 72	A
	韋	圍	S 日甲 40	A
	魏	魏	S 葉 15 壹, 29 貳 S 爲吏 21 伍, 28 伍	A
wen	問	聞	men を参照	
	焮	温	Z 病方 374	A
weng	甕	甕	Z 病方 340, 341 (2)	A
wu	无	無	F 日乙 277, 376	A
	勿	忽	S 日甲 59 背貳/108 反貳	A
	勿	物	F 日乙 327B	A
	五	伍	S 秦律 190 S 答問 29, 33, 35, 71, 84, 163 S 封診 6, 8, 13, 15 (2), 17, 19, 23, 28 (3), 31, 34, 37,	A

① 通常、秦簡では {謂} は「謂」に作るが、「胃」に作る例が日書に多く見られる。

			40, 46 (2), 47, 50 (2), 52, 61, 63, 73, 84, 91, 95, 96	
	五	語	S 日乙 240	A
	伍	五	F 日乙 322 (2)	A
	戊	茂	郝 16I	A
	毋	無	<p>S 語 10, 11</p> <p>S 秦律 1, 11, 31, 50, 74, 82, 88, 94, 103, 106, 120, 128, 131(2), 161, 182, 201</p> <p>S 雜抄 18, 31 (2)</p> <p>S 答問 52, 69, 71, 89, 125, 185</p> <p>S 封診 3 (2), 4, 7, 11, 14, 15, 18, 29, 30, 38 (2), 41, 43, 44, 51, 53 (2), 67, 74, 82, 94, 96, 97</p> <p>S 爲吏 4, 1 參 (2), 7 參</p> <p>S 日甲 2 貳, 6 貳, 8 貳, 20 貳, 34, 35, 37, 38, 41, 43, 45, 77 壹, 78 壹, 114 貳, 122 貳, 128, 129, 130 (2), 143 肆, 149 伍, 9 背壹/158 反壹, 19 背壹/148 反壹, 17 背參/150 反參, 15 背伍 /152 反伍, 27 背壹/140 反壹, 29 背壹/138 反壹, 32 背壹/135 反壹, 34 背壹/133 反壹 (2), 35 背壹/132 反壹, 37 背壹/130 反壹, 40 背壹/127 反壹, 41 背壹/126 反壹, 43 背壹/124 反壹, 50 背壹/117 反壹, 54 背壹/113 反壹, 56 背壹 /111 反壹, 61 背壹/106 反壹, 67 背壹/100 反壹, 36 背貳/131 反貳, 49 背貳/118 反貳, 53 背貳/114 反貳, 54 背貳/113 反貳, 56 背貳</p>	B



			<p>/111 反貳, 57 背貳/110 反貳, 60 背貳/107 反貳, 26 背参/141 反参, 28 背参/139 反参, 32 背参/135 反参, 50 背参/117 反参, 111 背/56 反</p> <p>S 日乙 56 (2), 61, 63, 105 壹, 106 壹, 125, 126, 134, 146, 239, 246</p> <p>龍崗 2, 32^①</p> <p>F 日甲 19 壹, 67 貳,</p> <p>F 日乙 19 壹, 1 貳, 15 貳, 109 壹, 111 壹, 144 壹, 165, 197 貳, 204 貳, 188 陸, 189 陸, 189 柒, 365+292, 241 (2), 243, 236 壹, 237 壹, 208, 250, 251, 252, 255, 290, 357 (2), 280, 279, 256, 297</p>	
	毋	勿	S 雜抄 28	C
	虞	虞	S 秦律 125	B
	無	舞	S 日甲 76 背/91 反	A
	𠄎	舞	F 日乙 7 貳, 309, 241	A
	亡	無	wang を参照	
xi	西	洒	S 日甲 58 背貳/109 反貳	A ^②
	先	洗	F 日乙 198 貳, 193, 244, 259+245, 246, 268, 257	A ^③

① 『秦合集 (参)』 (p.30) は {無} に読まない。

② 『説文』「洒: 滌也。从水西聲。古文爲灑埽字。先禮切。」同「灑: 汛也。从水麗聲。山豉切。」

③ 『説文』「洗: 洒足也。从水先聲。穌典切。」

	係	繫	Z 病方 309	B
	藉	藉	S 答問 196, 204	A ^①
	籍	藉	S 秦律 137 Z 二世壹III	A
	度	席	shu を参照	
	希	稀	S 日甲 69 背/98 反, 71 背/96 反	A
	析	皙	S 封診 60	A
	谿	猷	F 日乙 217	A
	邾	膝	qi を参照	
	熹	熹	S 日乙 219 壹, 221 壹	A
	熹	喜	F 日甲 31 F 日乙 67, 78 壹, 79 壹, 80 壹, 81 壹, 82 壹	A
	𣪠	繫	ji を参照	
	𣪠	繫	ji を参照	
	觶	𣪠	Z 日書 150 壹	A
	襦	𣪠	S 日乙 87 壹	A
	璽	爾	er を参照	
	見	覲	S 日甲 94 壹 S 日乙 94 壹	C ^②

① 『説文』「藉：帝藉千畝也。古者使民如借，故謂之藉。从未昔聲。秦昔切。」

② 韻部が元部と錫部で異なるため、通假は考えにくい。「覲」が「見」を文字構成要素と



xia	葦	牽	Z 病方 334	A
xian	先	洗	xi を参照	
	見	現	jian を参照	
	冎	陷	S 日甲 31 背参/136 反参	A
	憲	害	S 秦律 193	A ^①
	箴	針	S 秦律 110 S 答問 86 (2)	C ^②
	減	咸	S 日甲 27 貳	A
	閒	諫	jian を参照	
	閒	閑	jian を参照	
	縣	懸	S 秦律 125 S 日甲 115 貳, 66 背貳/101 反貳 Z 病方 309 F 日乙 3 貳	A ^③
	鐵	織	S 爲吏 5 壹 F 日乙 212	A ^④
虜	獻	yan を参照		

して有しているため {覘} に読まれると考えられる。また「見」は中古音先韻去声（四等）であり、上古では前舌母音*-en が推定される。してみると「見」は錫部*-en「覘」と母音を同じくすることになる。

① 「憲盜」を {害盜} に読む（『法律答問』1号簡では「害盜」に作る）。『説文』「憲：敏也。从心从目，害省聲。許建切。」

② 『説文』「箴：綴衣箴也。从竹咸聲。職深切。」「箴」と「針」は通假とは考えにくいいため、Cに分類しておく。

③ 「縣」も中古音合口であることに注意。

④ 「鐵」の声符「戣」は精母（子廉切）であるが、『説文』の説解「古文讀若咸」に基づき xian に配置。『説文』「戣：絶也。一曰田器。从从持戈。古文讀若咸。讀若詩云“攴攴女手”。子廉切。」

	灑	獻	yan を参照	
xiang	羊	祥	yang を参照	
	恙	祥	yang を参照	
	瘞	癢	S 雜抄 32 S 答問 133 (2) S 爲吏 30 参 S 日甲 55 参, 90 壹, 102 壹, 124 貳, 16 背壹/151 反壹, 19 背肆/148 反肆 S 日乙 90 壹, 110, 250 F 日乙 22 貳, 348, 335	A
	享	惇	S 秦律 5	A ^①
	享	烹	S 爲吏 26 伍 S 日甲 37 背貳/130 反貳, 66 背貳/101 反貳, 33 背参/134 反参	B ^②
	相	霜	S 日甲 156 貳	A ^③
	爽	霜	shuang を参照	
	郷	向	S 日甲 96 貳, 97 貳, 98 貳, 99 貳, 95 貳, 96 参, 97 参, 98 参, 115 貳, 118 参, 21 背肆/146 反肆, 64 背壹/130 反壹, 48 背貳/119 反貳, 42 背参/125 反参, 44 背参/123 反参, 45 背参/122 反参, 140 背/27 反 (4), 156 背/11 反 (2) S 日乙 74 貳 (2), 73A+75 貳 (3), 194, 198, 199, 200, 248	B

① {惇} は入声 (古博切)。

② 曉母 *x-* と滂母 *ph-* であるから通假とは考えにくい。

③ 『秦合集 (貳)』は通假としない (pp.399-400)。整理者は {霜} に読み、『説文』「霜: 喪也。成物者。从雨相聲。所莊切。」を引く。



			Z 日書 263 Z 病方 339, 345, 348, 376 F 日甲 66 貳 F 日乙 2 貳, 315, 130 壹, 135 壹, 137 (3), 139, 165	
	郷	香	S 日甲 158 背/9 反	B
	郷	嚮	S 封診 64	A
	郷	飡	S 日甲 3 貳	A
	襄	攘	S 日甲 37 背参/130 反参	A
	襄	釀	S 秦律 35(2)	A
xiao	削	宵	xue を参照	
	蕭	簫	F 日乙 334	A
xie	邪	互	ya を参照	
	戒	械	jie を参照	
	皆	偕	jie を参照	
xin	亲	新	qin を参照	A
xing	刑	邢	S 封診 32, 34	A ^①
	姓	眚	sheng を参照	
	星	腥	sheng を参照	

① 『説文』で「井亦声」とされるが xing に配置。『説文』「刑：罰臯也。从井从刀。易曰：“井，法也。”井亦聲。戶經切。」

xiong	兇	凶	<p>S 日甲 130, 164 陸, 25 背壹/142 反壹, 29 背貳/138 反貳, 93 背壹/74 反壹, 108 背/59 反</p> <p>S 日乙 81 壹, 87 壹, 89 壹, 92 壹, 100 壹, 101 壹, 102 壹, 107 壹, 120 (2), 140, 157, 167, 169A+175B, 171, 173, 175A+169B, 177, 206 壹, 208 壹, 210 壹, 212 壹, 213 壹, 215 壹, 216 壹, 233 貳, 238</p> <p>嶽山貳III</p> <p>F 日乙 94 壹, 101 貳 (2), 102 貳, 103 貳, 94 貳, 95 参, 96 参, 97 参, 98 参, 99 参, 100 参, 101 参, 102 参, 109 貳, 120 壹, 116 貳, 117 貳, 118 貳, 119 貳, 120 貳, 126 貳, 129 壹, 132 壹, 137, 214B</p>	A
	匈	胸	F 日乙 343, 233 壹	A
xiu	朽	朽	qiao を参照	
	誘	秀	S 秦律 1(2)	A
	脩	滌	you を参照	
	脩	修	you を参照	
	褻	袖	you を参照	
	糗	嗅	chou を参照	
xu	圩	序	yu を参照	
	徐	除	yu を参照	



	須	鬚	S 日甲 44 背壹/123 反壹, 60 背貳/107 反貳, 69 背/98 反, 71 背/96 反, 76 背/91 反	A
	卹	恤	xue を参照	
xue	薊	繫	S 秦律 132	A
	削	宵	S 答問 17, 18	A
	薛	辭	S 爲吏 34 伍	A
	辭	螿	S 日甲 31 背參/136 反參	A
	覺	覺	S 日甲 13 背/154 反, 44 背貳/123 反貳	A ^①
	卹	恤	S 爲吏 26 伍	A
xun	循	巡	dun を参照	
	尋	尋	S 日乙 130	A
ya	邪	互	S 秦律 89	B
yan	良	眼	F 日乙 207, 236 壹	A
	延	涎	S 日甲 50 背參/117 反參	A
	膚	獻	S 日甲 67 肆, 111 壹, 112 壹	A
	灑	讞	S 秦律 121, 122(2)	A
	灑	獻	S 答問 190	A

① 『説文』「覺：寤也。从見學省聲。一曰發也。古岳切。」

yang	央	殃	S 日甲 38, 91 貳, 129 (2), 25 背壹/142 反壹, 53 背貳/114 反貳, 26 背參/141 反參, 106 背/61 反 (2), 157 背/10 反 S 日乙 57, 134 (2), 135, 207 壹 F 日乙 91B 參, 111 壹, 121 貳, 163 (3)	A
	英	殃	S 日甲 64 壹, 65 壹, 66 壹, 67 壹, 107 貳, 109 貳	A
	羊	祥	S 日甲 5 貳, 11 貳, 64 壹, 65 壹, 66 壹, 67 壹, 24 背壹/143 反壹, 158 背/9 反	A
	恙	祥	S 日甲 118 貳 S 日乙 249 (2), 250	A
	養	癢	S 日甲 52 背參/115 反參	A
	陽	揚	S 日甲 31 背壹/136 反壹	A
	陽	殤	Z 日書 297 壹	A
	陽	唐	F 日乙 260	A
	楊	煬	S 效律 42	A
	傷	殤	S 日甲 74 貳 S 日乙 185	A
yao	夭	妖	S 日甲 59 背壹/108 反壹	A
	繇	徭	S 秦律 101, 117, 118, 120, 121, 124(2), 137, 147 S 雜抄 3 S 答問 7, 164 (4), 165, 199 S 爲吏 4 參	A
	搖	搖	S 封診 88 S 日甲 47 壹, 48 壹, 49 壹, 50	A



			壹, 51 壹, 52 壹, 53 壹, 54 壹, 55 壹, 56 壹, 57 壹, 58 壹 F 日乙 303B+289B (2)	
	𠄎	搖	S 日甲 137 背/30 反, 139 背/28 反	A
	要	腰	S 日甲 22 背壹/145 反壹 F 日乙 136, 210, 212, 213, 215, 218, 221, 229, 231, 236 壹, 237 壹, 208 (2)	A
	𦓐	腰	S 日甲 80 背/87 反	A
	樂	藥	S 日甲 15 貳, 38 Z 病方 378	A
ye	𦓐	野	yu を参照	
	毆	也	S 語 3, 4, 6, 7(3), 9(2), 10, 12 S 秦律 9, 17, 24, 30, 38, 69, 83, 89, 115, 121, 122, 128, 150, 151, 165, 184, 188, 191, 195 S 效律 11, 17, 18, 24, 45, 56, 60(2) S 雜抄 12 S 答問 5, 10, 11, 15, 22, 29, 30, 31, 36, 37, 44, 48, 50, 51, 54, 55, 61, 64, 69, 74, 80, 81, 82, 83, 85, 87, 89, 95, 97, 99, 103 (2), 106, 110, 115 (2), 116, 121 (2), 129, 134, 139, 142, 153, 154, 161, 165, 167, 173, 174 (3), 178, 187, 189, 190, 192, 193, 196 (2), 197 (3), 198, 201 (2), 202, 203, 205, 210 S 封診 23, 27, 28, 30, 35, 38, 41, 42, 43, 54, 62, 70 (2),	C

			<p>72, 74, 79, 82, 83, 88, 90</p> <p>S 爲吏 44 壹, 45 壹, 47 貳, 49 貳</p> <p>S 日甲 59 壹, 60 壹, 61, 62, 63, 150 貳</p> <p>S 日乙 50 貳, 51 貳</p> <p>龍崗 26, 29, 71, 92, 106, 118, 198</p> <p>Z 日書 132 參, 143 貳</p> <p>Z 病方 369</p> <p>F 日甲 19 壹, 22, 23 (2), 24 壹, 25 壹, 26, 27, 28, 29 壹, 29 貳, 25 貳, 30A+32B, 31, 32A+30B (2), 33, 34 (2), 35 (3), 36, 38 (2), 39, 41 (2)</p> <p>F 日乙 7 貳, 55 壹, 56 壹, 57 壹, 58 壹, 59 壹, 60 壹, 61 壹, 62 壹 (2), 63 壹, 66 (2), 67 (2), 68 (2), 69, 70, 71 (3), 72, 74 壹 (2), 75 壹, 76 壹, 77 壹 (2), 113 壹 (2), 114 (2), 122 貳, 317 貳, 366, 130 壹, 144 壹, 155 (2), 197 壹, 198 壹 (2), 199 壹, 200 壹, 243 (3)</p> <p>F 丹志 6 (2), 344, 327B, 355, 343 (6), 350, 192, 353 (2), 352, 354 (2), 303B+289B (3), 206, 207, 209, 210, 211 (2), 212 (2), 213 (2), 214A+223 (2), 215, 216, 240, 218, 219, 220 (2), 221, 222, 224 (2), 225 (2), 226, 227, 228 (2), 229 (2), 230, 231, 232 (4), 233 壹, 234 壹, 235 壹 (2), 236 壹 (2), 237 壹 (2), 208, 238 (2), 239 (2), 258B, 356, 260, 262 (2), 264 (2),</p>	
--	--	--	---	--



			266 (3), 269, 268 (3), 270 (3), 272 (3), 274, 256, 293 (2), 163, 298, 327A, 334, 337 (3), 341 F 丹志 1, 志 5, 志 7	
	施	弛	F 日乙 351	A
	夜	腋	yi を参照	
	掖	腋	yi を参照	
yi	貸	貸	dai を参照	
	鳶	弋	S 日甲 24 背貳/143 反貳, 30 背貳 /137 反貳, 37 背参/130 反参	A ^①
	台	始	S 日甲 26 貳, 112 貳 F 日乙 356	A
	治	咎	S 秦律 14(2), 148(3), 149 S 雜抄 6, 19, 20 S 答問 13 (2), 74, 79, 132, 163 (4) S 封診 1 (2), 4 (3), 5 F 日乙 309	A
	詒	怡	S 日甲 163 壹	A ^②
	夜	腋	F 日乙 136	A ^③
	掖	腋	S 日甲 153 貳	A
	傷	易	S 答問 202 S 爲吏 30 肆	A

① 「鳶」は元部相当の字音ではなく、職部相当の「雉」を示していると考えられる。『秦合集（貳）』p.430 を参照。

② 整理者は{怡}に読む（『秦合集（貳）』p. 403 を参照）。

③ 『説文』「夜：舍也。天下休舍也。从夕亦省聲。羊謝切。」

	熱	𤇀	S 日甲 66 背壹/101 反壹	A ^①
	釋	釋	S 日乙 104 壹	A
	繹	釋	S 日甲 13 背/154 反, 53 背壹/114 反壹	A
	擇	釋	S 日甲 76 壹, 78 壹, 64 背貳/103 反貳 S 日乙 106 壹, 194 (2)	A
	剝	剝	S 答問 2, 120	A
	翳	翳	S 秦律 88	A
yin	闡	堙	F 日乙 115 壹	A
	飲	飲	S 日甲 12 貳, 15 貳, 32, 38, 40, 42, 127, 140 壹, 13 背/154 反, 36 背壹/131 反壹, 54 背參/113 反參, 118 背/49 反, 121 背/46 反, 158 背/9 反, 159 背/8 反 S 日乙 146, 195 壹 Z 病方 309, 310, 311, 312, 313, 322 (2), 323, 344, 373, 378 F 日乙 144 壹 (2), 274	B ^②
ying	英	殃	yang を参照	
	應	應	F 日乙 198 貳, 205 貳, 193, 183 陸, 184 陸, 190 柒, 238, 239, 332, 253, 254, 255, 281 (2), 256	A
	應	膺	F 日乙 240, 221	A

① 『説文』「熱：溫也。从火執聲。如列切。」

② もともとは「今」が声符ではないが、後に声符化か。



	瘞	膺	F 日乙 216, 217	A ^①
	贖	媵	zhen を参照	
yong	用	桶	S 秦律 100, 194 S 效律 3	A
	恧	勇	S 爲吏 34 壹 S 日甲 148 肆, 141 伍, 142 伍 S 日乙 245, 246	A
you	有	又	S 語 8, 9(2) S 秦律 14, 47(2), 169, 175 S 效律 29, 35 S 雜抄 37 S 答問 1, 20, 49 (2), 59, 96, 100, 104, 109, 111, 118, 127 (2), 153, 163 S 封診 3 (2), 86 (2), 89 S 日甲 79 壹, 118 背/49 反, 121 背/46 反, 154 背壹/13 反壹 S 日乙 249 龍崗 44, 58, 146 嶽山壹VI F 日甲 32A+30B, 34, 36, 37 F 日乙 68, 70, 72, 73 壹, 108A+107 壹, 108B 壹, 321, 342	A
	又	有	S 日甲 34, 36 (2), 38, 41 (2), 42, 44, 46 (3)	A
	右	有	F 日乙 279	A
	囿	囿	S 爲吏 34 參	A
	或	又	huo を参照	

① 「隹」とは音韻論的な関係はない。「癩」の異体字か。

	酉	酒	S 秦律 12, 13 S 日甲 70 貳, 72 貳, 76 貳, 142 肆, 118 背/49 反, 121 背/46 反 S 日乙 187, 239, 243 F 日乙 144 壹	A ^①
	酉	柳	S 日乙 91 壹	B
	脩	滌	S 日甲 59 背貳/108 反貳	A
	脩	修	郝 16I 郝 16II 郝 16III16	A
	息	憂	S 日甲 81 背/86 反	A
	誘	秀	xiu を参照	
	褻	袖	S 封診 22	A ^②
yu	于	宇	F 日甲 22, 26 F 日乙 55 壹, 59 壹	A
	埴	序	S 日甲 100 壹 (2)	A
	鼠	予	shu を参照	
	壘	野	S 葉 45 壹 S 答問 101 S 爲吏 28 壹, 17 伍 S 日甲 144 參, 52 背壹/115 反壹, 53 背貳/114 反貳, 35 背參/132 反參 S 日乙 19B, 178	A ^③

① 『説文』「酒：就也，所以就人性之善惡。从水从酉，酉亦聲。一曰造也，吉凶所造也。古者儀狄作酒醪，禹嘗之而美，遂疏儀狄。杜康作秫酒。子酉切。」

② 『説文』「袖，俗褻从由。」

③ 「壘」は予声。



余	除	S 日乙 26 壹	A
余	餘	F 日乙 342	A
除	餘	F 日乙 342	A
徐	除	S 日甲 102 貳 S 日乙 26 壹, 29 壹, 30 壹, 31 壹, 32 壹, 33 壹, 34 壹, 35 壹, 36 壹, 37 壹	A
焯	殫	S 日甲 125 參	A
肆	殫	S 日乙 191 壹	A
栩	羽	F 日乙 181 肆, 176 參, 237 貳, 268	A
浴	俗	gu を参照	
禺	偶	F 日乙 293	A
禺	遇	S 日甲 65 壹, 66 壹, 67 壹, 129, 158 參, 162 肆, 164 壹 S 日乙 181 F 日乙 261	A
遇	寓	S 日乙 17	A
偶	愚	S 爲吏 32 壹	A
耦	遇	S 日甲 9 貳	A
逾	逾	S 秦律 81(2)	A
綸	偷	S 語 10	A

	魚	漁	S 日乙 59 壹	A
	御	禦	S 日甲 40 背参/127 反参, 41 背参 /126 反参	A
	虞	虞	wu を参照	
yuan	完	院	S 答問 186	A
	完	丸	S 日甲 27 背貳/140 反貳	A ^①
	員	圓	S 爲吏 26 壹	A
	園	圓	S 日甲 77 背/90 反	B
	顛	願	S 爲吏 23 壹	A
	袁	園	F 日甲 32A+30B F 日乙 68	A
	園	圓	F 日乙 222, 233 壹	B
yue	説	悅	dui を参照	
	籥	鑰	S 答問 30 (3)	A
	龠	鑰	S 爲吏 9 参	A
	樂	藥	yao を参照	
yun	焜	溫	Z 病方 374	A
za	帀	師	shi を参照	
zai	才	在	cai を参照	

① 主母音が合わない。「完」は円唇母音*-on、「丸」は非円唇母音*-an が推定される。



zang	臧	藏	cang を参照	
	臧	贓	cang を参照	
zao	造	告	S 日甲 163 肆	A ^①
	蚤	早	S 封診 82 S 日甲 129 S 日乙 135 Z 日書 156-181 F 日甲 26 F 日乙 59 壹, 181 肆, 286	B
	蚤	瘙	Z 病方 378	A
	騷	掃	F 丹志 7	B
	棗	早	S 日甲 14 貳	B
	臬	噪	S 日甲 31 背壹/136 反壹, 33 背貳 /134 反貳	A
	操	躁	F 日甲 25 貳, F 日乙 64 壹	A
	鑿	繫	S 秦律 41	A
	ze	則	臬	S 日乙 233 壹
則		側	F 日甲 17 貳 (2) F 日乙 142 (2)	A
則		賊	S 爲吏 19 肆	A
責		債	S 秦律 76(2), 77, 81, 82, 84, 133, 135, 136(2), 137(2), 139,	A ^②

① 『秦合集(貳)』(p.401)は通假としない。『説文』は「造」を「告声」とするが、「告」と「造」が諧声関係を有するかどうかについては様々な見解がある。

② 「責」は入声、「債」は去声。『説文』「債：負也。从人責，責亦聲。側賣切」。

			140, 141, 143, 145(2) S 答問 148 S 爲吏 13 参 F 日乙 328	
	責	積	F 日甲 40 F 日乙 76 壹	A
	擇	釋	yi を参照	
zei	則	賊	ze を参照	
zeng	增	憎	F 日乙 281	A
	贈	增	S 日甲 139 背/28 反	A
zha	作	乍	F 日乙 254 (2)	A ^①
	柞	柞	龍崗 38	A
	詐	詐	龍崗 4, 12, 116, 127B, 128A, 142, 144A, 151	A ^②
	詐	作	F 日乙 26o	A
	詐	詛	S 日乙 17, 23 壹	B ^③
	酢	詐	S 雜抄 32	A
	酢	作	S 日乙 183, 184 (2), 187 (2)	A
zhai	責	債	ze を参照	
	資	齋	zi を参照	

① 「作」は入声、「乍」は去声。『説文』「乍：止也，一曰亡也。从亡从一。鉏駕切」。

② 「詐」は去声。『説文』「詐：欺也。从言乍聲。側駕切」。

③ 「詛」は去声。『説文』「詛：誅也。从言且聲。莊助切」。



zhan	斬	塹	S 秦律 117 龍崗 120	A
zhang	丈	仗	S 日甲 33 背壹/134 反壹, 53 背壹 /114 反壹, 45 背貳/122 反貳	A
zhao	招	招	dao を参照	
	兆	盜	S 日乙 157, 159A+179B, 161, 163, 165, 167, 169A+175B, 171, 173, 175A+169B, 177, 179A+159B	B
	桃	逃	S 日甲 11 貳	A
	鼃	朝	S 爲吏 20 貳	B
zhe	者	諸	S 秦律 106, 174 S 效律 34 S 答問 22, 157 (3), 179 (2), 180, 203, 209	A
	堵	曙	S 爲吏 30 伍	A
	燾	煮	S 日甲 60 背貳/107 反貳 Z 病方 314, 324, 374, 375	A
	裝	製	S 爲吏 16 貳 S 日甲 26 貳, 118 背/49 反 S 日乙 15, 23 壹, 25 壹, 129 (3) 嶽山貳IV (2), 貳V F 日乙 362 壹	B
zhen	貞	楨	S 秦律 125	A
	竇	填	F 日甲 71 貳	A ^①

① 『説文』「竇：塞也。从穴眞聲。待季切。」同「填：塞也。从土眞聲。待季切。」

	贖	媵	S 答問 170, 171	A ^①
zheng	正	征	S 日甲 7 貳	A
	正	政	S 日甲 32 F 日乙 264	A
	証	征	F 日乙 137	A
	蒸	蒸	龍崗 153A	A
	鄭	定	dian を参照	
zhi	止	址	Z 病方 328, 329, 330	A
	寺	待	S 日甲 66 背壹/101 反壹, 59 背貳 /108 反貳	A
	侍	待	S 封診 61	A
	支	肢	S 答問 75, 79, 208 F 丹志 4	A
	只	支	F 日乙 128	B
	枳	支	S 日甲 48 参, 49 参, 153 背/14 反 (4), 154 背壹/13 反壹 (4)	B
	治	笞	yi を参照	
	埴	室	Z 病方 371	A
	致	至	S 日乙 135 (2)	A
	裒	製	zhe を参照	
	直	值	S 秦律 16, 80, 91(2), 92, 148(2), 177	A

① 『説文』「贖：物相増加也。从貝朕聲。一曰送也。副也。以證切。」



			S 效律 1, 8, 12, 13, 15, 39, 58 S 答問 9, 12, 17, 18, 26, 29, 33 (5), 35 (5), 42, 49 (2), 92, 209 S 封診 83 龍崗 172 ^① F 日乙 53 貳, 300, 328, 356, 264	
	直	置	S 答問 26, 27	A
	直	德	F 日乙 347 貳 (3), 308 貳	A
	德	忒	F 日乙 275	B ^②
	智	知	S 語 5, 6(2), 7(2), 10 S 秦律 105, 175 S 效律 36 S 雜抄 36 S 答問 9, 10, 11, 12, 14 (2), 15, 16, 17, 18, 36, 45, 46 (2), 57 (2), 58, 82, 125, 157, 168, 173, 182, 191, 202 S 封診 2, 52, 55, 59, 62, 63, 67, 74, 80, 82, 83, 88 (2), 94 S 爲吏 18 壹, 17 貳, 26 貳 (2) 龍崗 22, 150 Z 病方 335, 337, 376 F 日乙 348, 343, 356, 293	A
	耆	嗜	S 爲吏 35 伍 S 日甲 143 參, 142 肆, 144 伍, 158 背/9 反 (2)	A ^③

① 『秦合集 (參)』 (p.87) は通假としていない。

② 『説文』 「德：升也。从彳德聲。多則切。」

③ 『説文』 「耆：老也。从老省旨聲。渠脂切。」

	職	識	S 效律 43, 44, 45 S 爲吏 19 参	A
	摯	執	S 日甲 14 壹, 15 壹, 16 壹, 17 壹, 18 壹, 19 壹, 20 壹, 21 壹, 22 壹, 23 壹, 24 壹, 25 壹, 19 貳 (2), 21 貳, 139 捌 F 日甲 1 壹, 2 壹, 3 壹, 4 壹, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 18 壹, 20 壹 F 日乙 1 壹, 2 壹, 3 壹, 4 壹, 5 壹, 6 壹, 7 壹, 8 壹, 9+13 壹, 10 壹, 11 壹, 12 壹, 18 壹 (2), 20 壹	A
	摯	繫	S 雜抄 9	A
	齋	質	qi を参照	
zhong	中	忠	S 爲吏 7 貳	A
	冬	終	dong を参照	
	备	蝨	dong を参照	
	重	種	F 日乙 353	A
	瘡	腫	F 日乙 240	A
	童	動	S 日甲 36 背貳/131 反貳	A ^①
	幢	動	S 日甲 61 背壹/106 反壹	A
	種	種	S 日甲 151 背/16 反 (2) S 日乙 46 参, 48 貳, 64 (2) 龍崗 158	A

① 『説文』「童：男有皐曰奴，奴曰童，女曰妾。从辛，重省聲。徒紅切。」



			F 日乙 164, 353, 352, 289A, 303B+289B	
	衝	衝	S 日甲 1 背 166 反, 134 背/33 反 龍崗 46A F 日乙 94 壹	A
zhou	受	授	S 秦律 90	A ^①
	鬻	粥	Z 病方 309, 310, 312	A
zhu	朱	銖	S 效律 6, 7	A
	朱	珠	S 答問 140 (2)	A
	者	諸	zhe を参照	
	燾	煮	zhe を参照	
	筑	築	S 日甲 16 貳 (2), 87 貳, 100 壹 (6), 102 壹, 103 壹, 105 壹, 142 背/25 反 S 日乙 117, 125	A
	尫	樹	S 日甲 105 壹, 87 背壹/80 反壹 S 日乙 127, 128	A
	澍	樹	S 日甲 124 参 (2)	A
zhuang	澍	澍	F 日乙 160 (7)	A
	牆	牆	chuang を参照	
	裝	裝	chuang を参照	
zhui	唯	雖	S 日乙 137	A

① 『説文』「受：相付也。从受舟省聲。殖酉切。」

	雖	唯	F 日甲 19 壹, 73 貳 F 日乙 19 壹, 11 貳, 22 参, 65 壹, 94 壹	A
	𦉳	𦉳	Z 病方 348, 351, 354 F 丹志 5, 志 7	A
	𦉳	𦉳	S 日乙 145 (2)	A
zhuo	𦉳	𦉳	S 答問 66 (2) S 日甲 85 壹, 19 背陸/148 反陸, 53 背参/114 反参 S 日乙 85 壹, 198, 199, 200 Z 日書 188, 190, 192, 194, 196, 198, 200, 202, 206, 208, 210, 212, 214, 216, 218, 220, 222, 224, 226, 228, 230, 232, 234, 236, 238, 240, 242, 265 F 日乙 282, 258B, 296, 277 (2)	A
	𦉳	𦉳	Z 日書 204	A
zi	茲	慈	S 爲吏 15 壹, 40 貳, 46 貳, 51 貳	A
	資	齋	S 爲吏 47 参	B ^①
	此	𦉳	ci を参照	
zu	踐	足	S 秦律 129, 146, 194 S 爲吏 36 伍, 37 伍	A
	組	𦉳	S 日甲 11 貳	A
	詐	𦉳	zha を参照	
	卒	淬	Z 病方 323	A

① 整理者は「資」を{齋}に読むが、『秦合集(壹)』(p.312)は通假を考えていないようである。














zui	最	撮	qu を参照	
	皐	罪	<p>S 語 5, 7</p> <p>S 秦律 12, 20, 68, 84, 106(3), 116, 127, 133, 134(2), 135, 136, 151, 153, 175(2), 191, 196, 200</p> <p>S 效律 1, 35(2), 60</p> <p>S 答問 1 (2), 3, 15, 17, 18, 20 (3), 22, 33, 36 (2), 49, 60, 66 (2), 69, 93, 94, 96 (4), 100, 104 (2), 106 (3), 107, 108 (3), 109 (2), 110, 113 (2), 114, 115, 117, 121, 122, 124, 125 (2), 126 (3), 130, 131, 140 (3), 145, 147, 170, 171, 177 (2), 183, 201</p> <p>S 封診 6, 11, 13, 30, 38, 40</p> <p>S 爲吏 1 参 (2)</p> <p>S 日甲 15 貳, 163 陸, 146 背/21 反</p> <p>S 日乙 232 貳</p> <p>F 日乙 15 壹, 243, 288, 360A+162B, 303B+289B, 285, 279</p>	C
zun	尊	寸	cun を参照	
zuo	作	乍	zha を参照	
	柞	柞	zha を参照	
	詐	詐	zha を参照	
	詐	作	zha を参照	

	詐	詛	zha を参照	
	酢	作	zha を参照	

誤字と思しき例

- * 配列順は『秦合集』の配列に基づく。
- * 出典が複数ある場合、図版は下線部の竹簡から転載。

図版	誤	正	出典
	澍	澍	S 秦律 1 (2)
	早	早	S 秦律 2
	不	泉	S 秦律 4
	早	皂	S 秦律 13
	壺	壹	S 秦律 47, 100
	死	列	S 秦律 68
	毋	母	S 秦律 74
	軛	軸	S 秦律 125, 126
	穫	穫	S 秦律 132
	益	盜	S 答問 25 (2)


	帥	師	S 日甲 7 貳 S 日乙 19A
	寇	冠	S 日甲 13 貳, 14 貳, 91 壹, 112 貳 S 日乙 15, 25 壹, 38 壹, 91 壹, 125, 130 (3), 189 壹 嶽山貳VII 反 F 日乙 121 貳
	木	未	S 日甲 109 貳
	穹	光	S 日甲 119 貳
	也	醫	S 日甲 148 参
	先	无	S 日甲 146 陸, 149 陸
	興	與	S 日甲 10 背壹/157 反壹
	竹	箕	S 日甲 5 背貳/162 反貳
	伐	代	S 日甲 68 背貳/99 反貳
	多	名	S 日甲 69 背/98 反
	然	祭	S 日乙 22 壹



	閉	閉	S 日乙 29 壹, 30 壹, 31 壹, 32 壹, 33 壹
	成	戌	S 日乙 49 壹
	白	日	S 日乙 58 壹
	五	正	S 日乙 18 貳
	田	甲	S 日乙 46 参
	從	送	S 日乙 90 壹
	母	女	S 日乙 117
	人	入	S 日乙 189 壹
	且	旦	S 日乙 233 壹
	實	寅	S 日乙 234 貳
	傷	傷	S 日乙 230 貳

	當	富	S 日乙 240
	公	火	S 日乙 249
	佩	佩	龍崗 5, 67B
	豹	豹	龍崗 34A
	訶	訶	龍崗 74
	東	東	Z 病方 315
	旦	日	F 日甲 17 貳
	畢	糞	F 日甲 30A+32B F 日乙 66
	卒	衣	F 日乙 7 貳
	北	行	F 日乙 81 壹
	女	母	F 日乙 108B 壹



	没	役	F 日乙 320
	月	日	F 日乙 166
	視	祝	F 日乙 165
	帝	策	F 日乙 350

既刊：

- センター研究年報2010 特集 中国旅行雑誌（井波陵一編）
センター研究年報2013 特集 科学史研究室所蔵資料データベース（武田時昌編）
センター研究年報2015 特集 漢籍リポジトリ（ウィッテルン・クリスティアン編）
センター研究年報2016 特集 韓国の人名用漢字と漢字コード（安岡孝一・安岡素子編）
センター研究年報2017 特集 京都大学人文科学研究所蔵 龍門二十品拓本（稲本泰生・安岡素子編）
センター研究年報2018 特集 Universal Dependencies にもとづく古典中国語（漢文）の依存文法解析
（安岡孝一編）

センター研究年報2021（不定期刊）
特集 秦簡牘通仮例（野原将揮編）

発行日 2022年2月28日

発行所 京都大学人文科学研究所附属
東アジア人文情報学研究センター

〒606-8265 京都市左京区北白川東小倉町47

電話 075-753-6997 FAX 075-753-6999

<http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/>

印刷所 共同印刷工業株式会社

